

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人
北区社会福祉協議会

目 次

令和元年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分	1
1. 法人運営事業サービス区分関連事業	1
(1) 組織運営事業	1
(2) 調査・研究・企画・広報事業	6
(3) 連絡調整事業	9
(4) 災害対応に関する事業	12
(5) 岸町ふれあい館の運営	15
2. 地域福祉事業サービス区分関連事業	16
(1) 地域福祉ネットワーク事業	16
(2) 福祉教育・啓発事業	29
(3) 援護事業	32
(4) その他の福祉事業	33
3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業	34
(1) 友愛ホームサービス事業	34
(2) ちょこっとささえ愛サービス事業	36
(3) 在宅福祉サービス事業	37
(4) その他の在宅福祉事業	37
4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業	40
5. 助成事業サービス区分関連事業	46
6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業	52
7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業	54
(1) 権利擁護センターあんしん北事業	54
(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業	59
8. 視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業サービス区分関連事業	64
9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業	66
(1) 生活困窮者自立支援センター事業	66
(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業	72
10. 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業	77
11. 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業	78
12. 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業	79
II. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分	80
III. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分	82
1. 介護予防拠点施設事業	82
2. 要介護認定調査事業	87
IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分	88
V. その他	89
1. 地区担当	89
2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務	90

令和元年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分関連事業(事務事業費 36,875 千円、人件費 42,955 千円)

(1) 組織運営事業 (19,347 千円)

① 会議・監査

ア. 理事会

開催回数	開催日	出席者数 (人)	現員数 (人)	付 議 内 容
第 1 回	6/5	10	12	A. 平成 30 年度事業報告書・収入支出決算書及び監査報告について B. 評議員の推薦及び評議員選任・解任委員会の招集について C. 役員の候補者の推薦及び令和元年度定時評議員会の招集について D. 感謝状の贈呈について
第 2 回	6/25	11	11	A. 会長の選定について B. 副会長の選定について C. 常務理事の選定について D. 顧問の選任について E. (仮称)北社協子ども・若者応援基金について
第 3 回	10/24	9	11	A. 令和元年度上半期の会長ならびに常務理事の活動報告について B. 職員の退職手当に関する規程の改正について C. (仮称)子ども・若者応援基金設置検討・準備委員会の設置について
第 4 回	1/14	9	11	A. 給与規程の改定(案)について B. 評議員の推薦及び令和元年度第 2 回評議員選任・解任委員会の招集について C. 役員の候補者の推薦及び令和元年度第 2 回評議員会の招集について
第 5 回	1/24	12	12	A. 副会長の選定について B. 評議員選任・解任委員の選任について C. 令和 2 年度事業・予算の方向性について(案)
第 6 回	3/19	9	12	A. 令和 2 年度事業計画・収支予算(案)について B. 令和元年度下半期の会長ならびに常務理事の活動報告について C. 評議員会の招集および延期について

イ. 評議員会

開催回数	開催日	出席者数 (人)	現員数 (人)	付 議 内 容
第 1 回	6/25	20	26	A. 平成 30 年度事業報告書・収入支出決算書および監査報告について B. 役員を選任について
第 2 回	1/24	16	26	A. 給与規程の改正（案）について B. 役員（理事・監事）の選任について
第 3 回	3/26 (予定日)	26	26	A. 令和 2 年度事業計画・収支予算（案）について ※新型コロナウイルスの影響により、書面決議を行った。

ウ. 監査

開催日	付 議 内 容
5/31	A. 平成 30 年度事業執行状況について B. 平成 30 年度各会計収支決算について C. 平成 30 年度財産の状況について（平成 31 年 3 月 31 日現在）

② 会員及び会費の状況

会員区分	令和元年度		平成30年度		差異		備考
	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	
個人会員	4,277	5,555,000	4,481	5,831,000	△ 204	△ 276,000	
団体会員	337	1,050,000	330	1,044,000	7	6,000	施設・団体、 町会・自治会等
賛助会員	811	1,828,500	838	1,843,000	△ 27	△ 14,500	企業等
合計	5,425	8,433,500	5,649	8,718,000	△ 224	△ 284,500	

③ 寄付金等の状況

ア. 寄付金

寄付区分	令和元年度		平成30年度		差異	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般寄付金	176	4,964,214	141	4,864,114	35	100,100
指定寄付金	23	722,702	12	248,000	11	474,702
介護予防事業のため	2	79,060	1	90,000	1	△ 10,940
高齢者福祉のため	1	50,000	0	0	1	50,000
児童福祉のため	18	581,000	10	139,000	8	442,000
地域福祉活動推進のため	0	0	1	10,000	△ 1	△ 10,000
災害関連のため	0	0	0	0	0	0
生活困窮者自立支援事業	2	12,642	0	0	2	12,642
生福資金受託事業	0	0	0	0	0	0
寄付物品	8	470,871	5	58,710	3	412,161
合計	199	6,157,787	153	5,170,824	46	986,963

イ. 施設整備等寄付金

寄付区分	令和元年度		平成30年度		差異	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
施設整備等寄付金	1	150,000	1	150,000	0	0
合計	1	150,000	1	150,000	0	0

④ 地域福祉活動計画等推進委員会

第4次北区地域福祉活動計画策定に向け、平成30年度より引き続き地域福祉活動計画等推進委員会（策定委員会）、地域福祉活動計画策定作業部会を開催し、策定に向け検討を行った。また、地域の関係者や関係機関の意見を幅広く募集、反映するため地域向け説明会を開催した。

ア. 第4次北区地域福祉活動計画の概要

基本理念	誰もが安心して暮らせるまちづくり		
基本目標Ⅰ	一人ひとりが輝くことのできる地域社会の実現		
基本目標Ⅱ	誰もが互いにささえあい、つながり、参加できる共生社会の実現		
基本目標Ⅲ	従来の枠を越えてさまざまな可能性が生まれる地域社会の実現		
策定日	令和元年9月	発行部数	計3,000部

イ. 社会福祉法人北区社会福祉協議会 北区地域福祉活動計画等推進委員会（策定委員会）

開催回数	日程	内容
第1回	6/4	第4次北区地域福祉活動計画の策定について

ウ. 社会福祉法人北区社会福祉協議会 北区地域福祉活動計画策定作業部会

開催回数	日程	内容
第1回	5/7	第4次北区地域福祉活動計画の策定について

エ. 地域向け説明会の実施

No.	日程	対象者	開催場所
1	5/7	桐ヶ丘地区民生・児童委員	桐ヶ丘地域振興室
2	5/8	高齢施設長会	赤羽会館
3	5/14	十条地区・王子地区民生・児童委員	北とぴあ702
4	5/15	北区町会・自治会連合会 常任理事会	北とぴあ901
5	5/15	赤羽東地区民生・児童委員	赤羽会館
6	5/16	地域包括支援センター 社会福祉士連絡会	赤羽会館
7	5/17	滝野川地区、西ヶ原地区、田端地区民生・児童委員協議会	北とぴあ702
8	6/12	赤羽中央地区・赤北地区民生・児童委員	赤羽会館大ホール
9	6/19	昭和町地区自治会連合会正副会長会	昭和町区民センター
10	6/21	北区豊島・堀船地区民生・児童委員	岸町ふれあい館第2集会室

⑤ 内部研修

開催日	研修名
11/11、11/29	災害職員研修（北社協備蓄品の確認、使い方デモンストレーション）

⑥ 外部研修参加（各業務別研修は除く）

（人）

開催日	研修名	実施機関	参加人数
4/23	赤い羽根データベース「はねっと」入力操作講習会	東京都共同募金会	1
6/13	地域福祉コーディネーター養成研修<基礎編>	東京都社会福祉協議会	1
6/24～11/1	地域福祉コーディネーター養成研修<実践編>	東京都社会福祉協議会	1
6/29	ボランティアコーディネーション力3級検定（研修・検定）	日本ボランティアコーディネーター協会	2
7/19～10/21	社会福祉事業従事者研修	東京都福祉保健局	8
7/29、30	第56回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	全国社会福祉協議会	3
8/9	労働基準法に関する研修	東京都社会福祉協議会	1
8/26	区市町村向けシンポジウム	東京都社会福祉協議会	1
9/6	スーパービジョン研修	東京都社会福祉協議会	1
9/15～17	会計入門研修	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	2
9/25 11/28	都内区市町村社協職員基礎研修	東京都社会福祉協議会	1
9/26	区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会	東京都社会福祉協議会	5
10/1、2	中堅職員研修	東京都社会福祉協議会	3
10/5、6	ボランティアコーディネーション力2級検定（研修・検定）	日本ボランティアコーディネーター協会	2
10/25～11/15	会計実務研修（初級コース）	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	2
11/8	福祉職員採用担当者セミナー	東京都社会福祉協議会	1
11/14、15	チームリーダー研修	東京都社会福祉協議会	1
11/14、15	災害ボランティア養成講座運営者コース	東京ボランティア・市民活動センター	1
11/19、20	社会福祉協議会活動全国会議	全国社会福祉協議会	1
2/3、13	スーパービジョン研修（後期）	東京都社会福祉協議会	2

(2) 調査・研究・企画・広報事業 (13,137千円)

① 広報紙「きたふくし」発行

年6回(奇数月15日)発行

各195,500部発行(カラー刷り)。区内全戸にポスティング。

号	発行日	主 な 掲 載 記 事
第148号	5/15	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなおいでよ!おちゃのご祭祭2019 ・令和元年度の取り組みと事業予算 ・令和元年度受験生チャレンジ支援貸付金の申込受付開始 ・「福祉のしごと総合フェア」(6月)開催のお知らせ ・あなたのグループ(団体)で「フードドライブ」をやってみませんか? ・「北区子ども・若者応援ネットワーク」キックオフイベントのお知らせ ・第4次北区地域福祉活動計画(素案)へのパブリックコメントの募集について ・地域福祉推進にご協力ください
第149号	7/15	<ul style="list-style-type: none"> ・北区社会福祉協議会 新しい役員が決まりました ・小地域福祉活動報告会「みんなで支える地域福祉」 ・平成30年度事業報告・決算報告 ・地域と学校のための福祉学習講座 ・福祉教育の推進を行っています ・成年後見制度講演会 ・「なつやすみ親子バスハイク」のお知らせ ・ちょこっとささえ愛サービス ・おちゃのご祭祭2019報告
第150号	9/15	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次北区地域福祉活動計画を策定しました ・赤い羽根共同募金にご協力お願いします 赤い羽根共同募金配分利用事例のご紹介/募金を集めてくださる方の声 ・「あんしん北」専門相談 ・受験生チャレンジ支援貸付金の申込受付 ・友愛ホームサービスサポートスタッフ募集説明会 ・「福祉のしごと総合フェア」(9月)開催のお知らせ <p>※中綴じとして「第4次北区地域福祉活動計画概要版」封入</p>
第151号	11/15	<ul style="list-style-type: none"> ・北区歳末たすけあい・地域福祉募金のお知らせ 歳末たすけあい募金の概要/募金を集めてくださる方からのお言葉/ 募金の使途/募金を財源とした北社協事業 ・子ども食堂のご紹介 ・おちゃのご祭祭2020 参加団体募集のお知らせ ・「あんしん北」成年後見制度のご相談 ・「ボランティアルームたばた」利用説明会のお知らせ ・受験生チャレンジ支援貸付金の申込受付

号	発行日	主 な 掲 載 記 事
第152号	1/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長挨拶 ・ 赤い羽根共同募金のご報告 ・ 権利擁護センター「あんしん北」福祉サービス利用援助事業 ・ 北区くらしとしごと相談センター ・ 子どもの学習支援ボランティアはじめませんか？ ・ 災害派遣のご報告 ・ 「第14回ささえあいフェスタ」のお知らせ ・ 老い支度スピノフ講座「明日親が倒れたら」のお知らせ ・ 令和2年度地域福祉活動助成事業募集についての説明会 ・ 「福祉のしごと総合フェア」（1月）開催のお知らせ ・ おちゃのこ祭祭2020参加団体募集説明会のお知らせ
第153号	3/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「まちなか福祉記者」について ・ 福祉学習への取り組み ・ 役員・評議員就任のお知らせ ・ 大学等の進学にかかる費用についての説明会 ・ 北区子ども若者応援ネットワークフェア ・ 介護予防拠点施設ぷらっとほーむ滝野川東・桐ヶ丘 ・ 歳末たすけあい・地域福祉募金へのご協力のお礼

② ホームページの運営管理

ホームページの積極的活用

ア. トップページバナーを利用した情報発信

イベント告知やきたふくし記事などを紹介。

イ. QRコードの活用

ホームページのアクセス向上をめざし、きたふくしやチラシにQRコードを掲載。

③ フェイスブックページの活用

令和元年度は計330件を超える記事を投稿。イベント告知やその報告など、広く地域の方々向けに情報を発信。

民生・児童委員協議会でのフェイスブックまとめ記事による月次報告を継続。

④ 北区社会福祉協議会各事業の機関紙

ア. 友愛ホームサービス機関紙「ゆうあい」（年4回）を発行。

ご利用者やサポートスタッフから絵や俳句、旅行先のお話などを募集し掲載。

会員間の交流やより楽しめる紙面づくりを実施。

イ. 地域ささえあい団体広報紙「ささえあい新聞」（年6回）を発行。

定期発行（偶数月15日）

⑤ 地域の行事参加

No.	行事名	開催日	場所	参加内容
1	多々楽まつり	4/14	北ノ台エコー広場館	社協広報、綿菓子販売
2	あなたが主演フェス	5/11	ココキタ・たいよう事業所	事業協力
3	かっぱまつり	5/19	豊島公園	社協広報、ゲームコーナー
4	八幡神社例大祭	8/17	田端八幡神社	子ども神輿に同行
5	東豊名店街わくわく祭り	9/28	豊島5丁目団地	社協広報、ゲームコーナー、被災地支援物品販売
6	区民まつり	10/5、6	飛鳥山公園	社協広報、被災地支援物品販売、赤い羽根募金広報・募金活動
7	消費生活フェア2019	11/30	北とぴあ	社協広報
8	北区障害者作品展	12/7、8	障害者福祉センター	社協広報、福祉学習体験・広報、歳末たすけあい募金広報・募金活動、メッセージツリー
9	上5のぞみ会クリスマス会	12/18	上十条5丁目会館	介護予防体操、クイズ、社協広報
10	上町親和会	1/16	上町親和会自治会館	脳トレ、社協広報

※地域福祉系の職員が参加した行事は、4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業を参照。

※介護予防拠点施設(ぷらっとほーむ)の職員が参加した行事は、Ⅲ. 1. 介護予防拠点施設(ぷらっとほーむ)のページを参照。

⑥ 出前講座

No.	行事名	開催日	出前先	講座内容
1	シニアクラブ小原寿会	5/31	小原自治会館	健康寿命や運動効果について講話 北社協事業紹介、介護予防体操
2	中十条二丁目町会敬老会	10/8	篠原演芸場	北社協事業紹介

※権利擁護センター「あんしん北」が行った出前講座については、7. (1) 権利擁護センター「あんしん北」のページを参照。

(3) 連絡調整事業 (4,370 千円)

① 福祉のしごと総合フェア（北区から受託）

区内の福祉施設を中心とした福祉事業所による、就職合同説明・相談会を開催。

北区、北社協、東京都福祉人材センター、ハローワーク王子の計4者共催で下記の内容で開催。

ア. 事業所別相談ブース（事業所単位の相談・説明ブース）

イ. 総合相談コーナー（東京都福祉人材センター相談員による相談会）

ウ. 福祉ショップ&カフェコーナー（区内福祉作業所、NPO法人等による出店）

エ. 面接のポイントセミナー（株式会社話し方研究所講師による面接マナー講座）

オ. 出展者PR（福祉の職場で働く職員による業務説明や体験談）

開催回数	開催日	会場	事業所数 (法人)	参加者 (人)	採用者 (人)
第1回	6/21	北とぴあ飛鳥ホール	41	107	13
第2回	9/27	北とぴあ飛鳥ホール	33	117	9
第3回	1/23	北とぴあ飛鳥ホール	28	139	9
合計（カッコ内は平成30年度実績）			102(140)	363(295)	31(38)

令和元年度福祉のしごと総合フェアにて求人ブースを出展した法人(順不同)

SOMPO ケア株式会社、アースサポート株式会社、医療法人杏林会、医療法人社団はなぶさ、
医療法人社団福寿会、株式会社 fes パートナース、株式会社 KSC、株式会社 YOU 優 CARE、
株式会社アイグラン、株式会社愛誠会、株式会社川島コーポレーション、株式会社京北健友会、
株式会社ケアネット・トキ、株式会社さくらいふ、株式会社しらゆり、株式会社大起エンゼルヘルプ、
株式会社チャイルド・スマイル、株式会社トリードアート、株式会社ニチイ学館、
株式会社日本ケアリンク、株式会社ハンドベル・ケア、株式会社ファミリエ、株式会社ポピンズ、
株式会社マミーズファミリー、株式会社やさしい手、株式会社矢嶋商店、ケアウェル安心株式会社、
公益社団法人地域医療振興協会、合同会社ななは、社会福祉法人あゆみ、社会福祉法人泉陽会、
社会福祉法人ウエルガーデン、社会福祉法人うらら、社会福祉法人絆友会、社会福祉法人三社会、
社会福祉法人新栄会、社会福祉法人千葉育美会、社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会、
社会福祉法人東京都福祉事業協会、社会福祉法人豊川保育園、社会福祉法人ドリームヴィ、
社会福祉法人晴山会、社会福祉法人茂原高師保育園、社会福祉法人ゆうゆう、宗教法人聖正道教団、
宝ケア株式会社、東京キャリアスタッフ株式会社、東京福祉サービス株式会社、
東京ふれあい医療生活協同組合、東京ほくと医療生活協同組合、
特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい北区たすけあいワーカーズひよこ、
特定非営利活動法人尚道手をつなぐ会、特定非営利活動法人わくわくかん、株式会社ケア 21、
株式会社太平洋シルバーサービス

② 福祉事業者向け研修会

福祉事業所の職員向けに、職場定着や職員のスキル向上に寄与する研修会を行った。(人)

No.	研修名	開催日	会場	参加人数
1	組織で働く新任福祉職員のための研修	5/10、11	滝野川会館小ホール	12
2	ビジネスマナー研修	6/11	岸町ふれあい館第5集会室	37
3	説明力向上のためのコミュニケーション研修	8/29	岸町ふれあい館第5集会室	35
4	コーチング研修	10/17	岸町ふれあい館第5集会室	34
5	福祉施設のための人材採用力研修	11/12	岸町ふれあい館第5集会室	13
6	ファシリテーション研修	12/19	岸町ふれあい館第5集会室	23
7	怒りのマネジメント研修	2/20	岸町ふれあい館第5集会室	40
合計				194
(カッコ内は平成30年度実績)				(196)

上記のうち、No.2～7は、職員定着化支援のために北区から受託

③ 実習生等の受入

No.	実習名	実施日	学校名・団体名
1	公的機関見学(実習)		今年度受入なし
2	新任職員現場実習		今年度受入なし
3	社会福祉士相談援助技術実習	8/6～9/13 (24日間)	東洋大学、東京家政大学、日本福祉教育専門学校より各1人ずつ受入
4	障がい者就労体験		今年度受入なし

④ 社会福祉法人との連携

ア. 社会福祉法人部会

北区内の社会福祉法人とともに、平成28年度に発足した社会福祉法人部会において以下の通り実施した。

A. 社会福祉法人部会合同研修の開催

社会福祉法人はもとより、町会・自治会や民生・児童委員、福祉関係団体や行政など、福祉のまちづくりに関わる方々と交流を図ることを目的とし、防災をテーマに「北区災害ネットワーク研修」を開催した。

開催日	内容	参加人数(人)
1/29	防災マジックショー、基調講演、防災サーベイゲーム、その他防災への備えや災害時における実際の動き、平時でのネットワークづくりなど	214

イ. 社会福祉法人部会幹事会

今後の社会福祉法人部会をより円滑に運営していくため、以下の通り実施した。

開催日	内 容
9/18	A. 清水坂あじさい荘の学習支援について B. 今年度の部会運営について
3/4	※新型コロナウイルスの影響により延期

ウ. 桐ヶ丘サロンあかしやの支援

だれでもふらっと立ち寄れる居場所・交流・であいの場として、(福)ドリームヴィ、(福)東京聖労院、北社協が協力して、住民主体で運営することを大切にしながら、地域支援ネットワーク事業として支援を実施している(運営支援の詳細については2. 地域福祉事業サービス区分関連事業にCSWの活動報告として掲載)。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
来客数 (人)	182	263	240	336	309	255	276	327	231	251	220	0
稼働日 (日)	15	19	20	23	22	18	21	21	18	18	18	0
1日平均 (人)	12	14	12	15	14	14	13	16	13	14	12	0

令和元年度 来客数合計 2,890人 稼働日 211日 1日平均来客数 13,7人

⑤ 民生・児童委員協議会主催研修への参加

民生・児童委員の方々と交流し、地域のあり方等について理解を深めるため参加した。

開催日	研修名
6/3	王子地区民生・児童委員協議会日帰り研修
6/30~7/1	北区民生・児童委員協議会北成睦会宿泊研修会
7/7~7/8	赤羽北地区民生・児童委員協議会宿泊研修会
10/27	王子地区民生・児童委員協議会秋季日帰り研修
11/4~5	桐ヶ丘地区民生・児童委員協議会宿泊研修会

(4) 災害対応に関する事業

① 災害時相互支援協定に基づく活動

ア. 北区及びNPO 法人東京都北区市民活動推進機構との協定に基づく活動

A. 連絡会議の実施（実施日：6/14、8/28、10/3、11/6、1/22）

内容	北区災害ボランティア事業に関する協議
会場	北区NPO・ボランティアぷらざ／岸町ふれあい館

B. 北区災害ボランティアセンター事業の開催（開催日：12/14）

目的	a. 発災時、災害ボランティアセンター運営協力者となる人達の発掘および、昨年度事業後に軽微な改訂を行ったマニュアルの検証 b. 一般区民に対し、災害ボランティアセンター機能およびマニュアルの周知 ※マニュアルは継続的に見直し、検討をしていく。
内容	a. ロールプレイ見学：参加者全員でボランティアコーディネートのロールプレイを見学（職員実施） b. グループワーク：資料・マニュアル改訂版をもとに、意見をもらう
会場	みどりと環境の情報館（エコベルデ）
参加者数（人）	53

イ. 城北ブロック協定に基づく活動

A. 連絡会議の実施（実施日：5/30、8/9、10/10、11/26）

内容	年間活動計画に関する協議等
会場	荒川区社会福祉協議会ほか

B. 城北ブロック災害連携講座の開催（開催日：2/2）

内容	「こども防災 ～つながることで強くなる～」
会場	北とぴあスカイホール
参加者数（人）	56

ウ. いわき市社協および前橋市社協との協定に基づく活動

A. 台風19号災害時の支援（実施日：10/17）

内容	台風19号災害時の視察と派遣に関する調整に職員2人が訪問。 いわき市社協に対し、北社協所有の車両（キャラバン）および災害備品を貸出し、災害ボランティアセンターでの業務に活用していただいた。
訪問先	いわき市社会福祉協議会
人数（人）	2

B. 令和元年台風 19 号災害に対するいわき市社協への職員派遣

	実施日	派遣人数 (人)
第 1 期	10/19~23	1
第 2 期	10/21~24	1
第 3 期	10/24~27	1
第 4 期	10/31~11/4	1
第 5 期	11/7~10	1
第 6 期	11/14~17	1
第 7 期	11/21~24	1
第 8 期	11/28~12/1	1
第 9 期	12/6~12/9	1
第 10 期	12/13~12/16	1
第 11 期	12/20~23	1

C. 令和元年台風 19 号災害に対するいわき市社会福祉協議会への視察の実施（実施日：10/31）

内容	これまでの協議結果による方針の確認、これからの運営について
視察先	いわき市社会福祉協議会
人数 (人)	3 (会長ほか)

D. 3 社協連絡会議の実施（実施日：12/10）

内容	これまでの協議結果による方針の確認、これからの運営について
会場	いわき市社会福祉協議会
人数 (人)	3

エ. 東京都社会福祉協議会と北区社会福祉協議会における災害時相互支援に関する協定に基づく活動

A. 令和元年台風 15 号災害に対する職員派遣

実施日	実施場所・内容	派遣人数 (人)
9/23~27	千葉県鋸南町 台風 15 号災害ボランティアセンター支援	1
10/20~10/24		1

② 防災関連会議、イベント等への参加

開催日	内 容	参加人数 (人)
12/3	東京都災害福祉広域支援ネットワーク広域訓練への参加	3

③ 訓練等の実施

開催日	内 容	備 考
11/11、11/29	災害職員研修（北社協備蓄品の確認、使い方デモンストレーション）	内部研修
3/11	シェイクアウト訓練	内部訓練

④ スタッフ養成研修等への参加

実施日	内 容	参加者数（人）
8/29、9/26	災害ボランティアコーディネーター養成研修	1
11/14、15	災害ボランティアコーディネーター養成研修（運営者コース）	1

⑤ 被災地支援のための募金活動（事務局窓口以外）

実施日	実施場所・内容
1/15～31	谷田橋サロン 令和元年台風19号災害義援金の募金

(5) 岸町ふれあい館の運営（北区から受託）

館内施設名	区分	年間合計
第1集会室（定員21人）	利用件数（件）	731
	利用人数（人）	6,299
	利用率（%）	70.2
第2集会室（定員45人）	利用件数（件）	534
	利用人数（人）	8,425
	利用率（%）	51.3
第3集会室（定員24人） 高齢者コーナー	利用件数（件）	116
	利用人数（人）	811
	利用率（%）	33.4
和室（定員12人） 高齢者コーナー	利用件数（件）	100
	利用人数（人）	929
	利用率（%）	28.8
第5集会室（定員108人）	利用件数（件）	414
	利用人数（人）	33,695
	利用率（%）	39.8

* 集会室の定員は、テーブル使用時の人数

* 集会室の貸出は午前、午後、夜間の3コマで、それぞれ利用1件とカウントする（1日最高計3件）
ただし、第3集会室及び和室は、午前・午後は高齢者コーナーとして使用しているため、一般貸出は夜間の1コマのみ

* 利用率＝利用件数／総貸出可能コマ数

2. 地域福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費4,906千円、人件費44,195千円)

(1) 地域福祉ネットワーク事業 (3,508千円)

① コミュニティソーシャルワーク

令和元年度は神谷・東十条地区・桐ヶ丘地区に各1人ずつ配置されたコミュニティソーシャルワーカー（以下、「CSW」とする。）とアシスタントワーカー（以下、「ASW」とする。）による実践を行った。

ア. 各地区による活動

【神谷・東十条地区担当】

A. 地域アセスメント

- a. 地域情報シート作成、更新
- b. 各町会・自治会イベント参加
 - ・町会連合運動会
 - ・町会連合防災訓練
 - ・区民祭り
 - ・町会婦人部食事会
 - ・町会パトロール
 - ・成立学園文化祭
 - ・シニアクラブ活動
 - ・町会・自治会夏祭り
 - ・町会新年会

c. まちなか福祉を考える会の実施（東十条4丁目ver）

開催日： 4/23ほか 計11回

参加者： 計10～15人

ねらい： 東十条4丁目のなかで「向こう三件両隣り」ささえあっていく考え方を広め、近隣住民が互いにたすけあっていける仕組みづくりを住民主体で考える場として実施。居場所だけでなく、ちょこっとサービスの仕組みづくりも具体的に話し合っている。（令和元年9月に下記「花のれん」の立ち上げ）

d. サロン交流会の実施

開催日： 7/10 11/14

参加者： 計17人 計16人 (計7団体)

ねらい： 令和元年度に新たに活動が始まった2団体を含めた計7団体で活動時の悩みや工夫している点等の意見交換ができる場として開催。
各活動の企画内容、人的資源の共有がされるきっかけとなっている。

B. 新たな仕組みづくり（地域支援）

a. 運営支援

- ・ 神谷・東十条健康プラザ（居場所）
活動回数：月24回程度 / 参加者数：月延べ262人 / 関わった回数：計68回
- ・ だんだん東十条（居場所）
活動回数：月4回程度 / 参加者数：月延べ43人 / 関わった回数：計141回
- ・ ラララかみや（居場所）
活動回数：月1回程度 / 参加者数：月延べ11人 / 関わった回数：計36回
- ・ 見守り隊（傾聴訪問）
打合せ回数：月8回程度 / 関わった回数：計47回
- ・ てこらカフェ（子どもの居場所）
活動回数：月20回程度 / 参加者数：1回あたり15人程度 / 関わった回数：計21回

b. 立上げ支援

- 名 称： ぱぷりか（居場所）
経 緯 等： 圏域内で最も高齢化率が高い神谷3丁目に高齢者を含めた地域住民の居場所をつくるべくシニアクラブ等圏域内の社会資源把握から関わり始めた。これまで把握していなかった神谷3丁目シニアクラブの活気ある女性陣と連携しつつ町会・自治会の協力のもと都営住宅の集会所を利用したサロンが立ち上げることができた。
事前会議： 計16回開催
活動内容： 居場所 月1回開催
活 動 日： 毎月第3木曜日実施
活動件数： 年間利用者数：計128人 年間活動数：計7回
- 名 称： 花のれん（居場所）
経 緯 等： 平成30年度に実施した東十条4丁目を対象にした住民懇談会から今後の地域の取り組みについて話し合う場「まちなか福祉を考える会」を行うことになった。その場で「住民が休憩できる場所」「おしゃべりができる居場所」の必要性から町会会館を利用した地域の居場所「花のれん」が9月より活動が開始された。
事前会議： 計8回開催
活動内容： 居場所 月1回開催
活 動 日： 毎月第1土曜日実施
活動件数： 年間利用者数：計96人 年間活動数：計6回

C. ケース対応（相談内容例）

- ・ 負債が多くなり大家より退去を求められた（金銭×住居）
- ・ 友人に買い物を依頼しているが金銭的な負担が大きい（生活支援×高齢者）
- ・ 家の中が物であふれ、書類管理、手続きが出来ていない（ゴミ屋敷×高齢者）
- ・ 自宅横の空き地の水たまりに虫が湧いて困る（近隣トラブル×高齢者）
- ・ 地域のサロン中に親の成年後見制度の利用について相談を受ける（高齢者の親族）
- ・ 知的障がい者の息子が通帳を無くし生活費がないため貸してほしい（障がい×高齢者）
- ・ 外国籍の親子間暴言、暴力・騒音についての相談（外国籍×近隣トラブル）
- ・ 亡くなった夫の相続手続きについての相談（高齢者×手続き支援）
- ・ 学習支援教室に入れなかったため勉強できる場所についての相談（子ども）
- ・ 自閉症の息子との今後の生活について（障がい×高齢者×家事支援）

D. 広報活動

- ・きたふくしでの活動報告
- ・他エリアにある「地域の居場所」でのCSWの取り組み報告
- ・地域活動団体・事業所への挨拶
- ・自治会理事会参加
- ・ふれあい食事会参加

※広報備品：チラシ、ポスター、パネル（A1サイズ）

【桐ヶ丘地区における活動】

A. 地域アセスメント

a. 地域情報シート作成、更新

b. 地域イベント等参加

- ・桐ヶ丘地区自治会連合会会長会
- ・北区区民まつり
- ・桐ヶ丘地区単位民協
- ・桐ヶ丘地区シニアクラブ会長会
- ・桐ヶ丘高校イベント
- ・桐ヶ丘地区桐ヶ丘児童館イベント
- ・オータムフェスティバル
- ・桐ヶ丘地区青少年地区委員会イベント（運動会・ペタンク大会等）
- ・ぷらっとほ一む祭り
- ・町会・自治会夏祭り

c. 地域との話し合い

i. 名 称： ニューヴェル赤羽台団地における高齢者生活課題についての話し合い

開催日： 11/28、1/23

参加者： 計10人

ねらい： 建て替えが進み、若い世代も入ってきている赤羽台UR団地において、高齢者の生活課題や若い世代との交流を目指した話し合いを開催。来年度この地域との話し合いをベースにしながら、イベント開催や新しい仕組みづくりを検討する予定。

ii. 名 称： 赤北3さんミーティング・防災フィールドワーク

開催日： 5/14、7/19、8/27、10/1、11/20、1/17

参加者： 計10人

ねらい： 赤北3丁目で誰もが元気に暮らしていくために、みんなで集まり、知り合い、時には考える場である赤北3さんミーティング。今年度は災害を考える分科会でフィールドワークを行ったり、現在行われている赤北マルシェを盛り上げていく方法の検討などを行った。

d. 地域のネットワーク強化のイベント等

- i. 名 称： ヌーヴェル赤羽台 春から考える老い支度
開催日： 4/22
参加者： 計54人
ねらい： 高齢者の関心の高い「老い支度」をテーマに講演会を開催。第2部では「地域の社会資源を知ろう」と題して、自治会やUR、高齢者あんしんセンターで行っている活動紹介や事業所などから利用できるサービスなどを紹介。「孤立することない地域」の重要性を伝え、相談窓口や居場所を知ってもらう。
- ii. 名 称： 桐ヶ丘地区町会・自治会・民生委員情報交換会
開催日： 2/12
参加者： 計31人
ねらい： 民生・児童委員の改選や会長の変更もあり、民生・児童委員、町会・自治会では顔の見える関係ができていないエリアもあった。今回は「高齢者の見守り」「台風19号の時の対応」というテーマで、エリアごとに分かれ意見交換。それぞれが取り組んでいることの情報共有なども行った。

B. 新たな仕組みづくり（地域支援）

a. 運営支援

- ・桐ヶ丘サロンあかしや（居場所）
活動回数：月19回程度/参加者数：月延べ262人来訪
- ・みんなの夕はん処（多世代交流・子ども食堂・地域食堂）
活動回数：年5回/参加者数：1回あたり計110人
- ・赤北マルシェ（買い物支援・居場所）
活動回数：年3回/参加者数：1回あたり計30人

b. 立上げ支援

- i. 名 称： 桐ヶ丘式朝活プロジェクト(体操・食事)
経 緯 等： 高齢化率の高い桐ヶ丘1丁目地域で、高齢者の食と居場所についての調査を行った。その結果をもとに、住民懇談会を開催しニーズの高い体操と食の課題にアプローチをするプロジェクトを立ち上げた。
現在では住民が計4チームに分かれ、桐ヶ丘サロンあかしやを使って月1回開催することで、毎週火曜日に朝活を開催している。
- 事前会議： 計7回開催（打ち合わせ3回・練習会4回）
活動内容： さくら体操と手づくりの食事の提供
活 動 日： 毎週火曜日午前9時より開催（準備は午前8時から）
活動件数： 年間提供食数：計145食/学生参加者数：計17人
年間活動数：計31回

ii. 名 称： 畑活（地域活動）

経 緯 等： 住民懇談会の中で、なかなか地域活動に参加しない方々をどのような活動であれば出てきてもらえるかというテーマで話し合いをした際に「畑活動」が話題に上がった。北区に「畑」はないが、近隣の大橋病院や桐ヶ丘やまぶき荘がなかなか敷地の手入れまで手が回らないこともあり、地域住民と一緒に畑活動をすることで、お互いのためになるのではということによって発足。地域住民だけではなく、地域のデイサービスや桐ヶ丘やまぶき荘利用者、学生なども参加し活動している。

活動内容： 大橋病院・桐ヶ丘やまぶき荘敷地内での畑活動

活 動 日： 全体では毎月第1金曜日に活動。その他自主活動等もあり

活動件数： 年間活動者数：計33人/学生参加者数計11人

全体年間活動数：計7回

C. ケース対応（相談内容例）

- ・ 多問題家族が大家より退去を求められている（近隣トラブル×孤立）
- ・ 同居の親が入所したことにより生活がままならなくなった（精神不安×孤立×金銭管理）
- ・ 外国籍の親が学校からの手紙を読むことができない（外国籍×子育て支援×学習支援）
- ・ ホームレスの方への支援方法について（近隣トラブル×見守り）
- ・ お金もなく介護サービスの拒否をしている方の支援（介護×見守り）
- ・ 家族が入所したことにより引きこもり気味の高齢者の居場所（高齢者×孤立）
- ・ 昼夜逆転し、団地で大声で騒ぐ高齢者（近隣トラブル×精神不安）
- ・ 支援者のいない引きこもりの若者（精神不安×孤立）
- ・ 集合住宅のごみをあさる方への対応（精神不安×孤立）
- ・ 90歳代の親と知的障がい者の子ども世帯への支援（障がい×高齢者×家事支援）

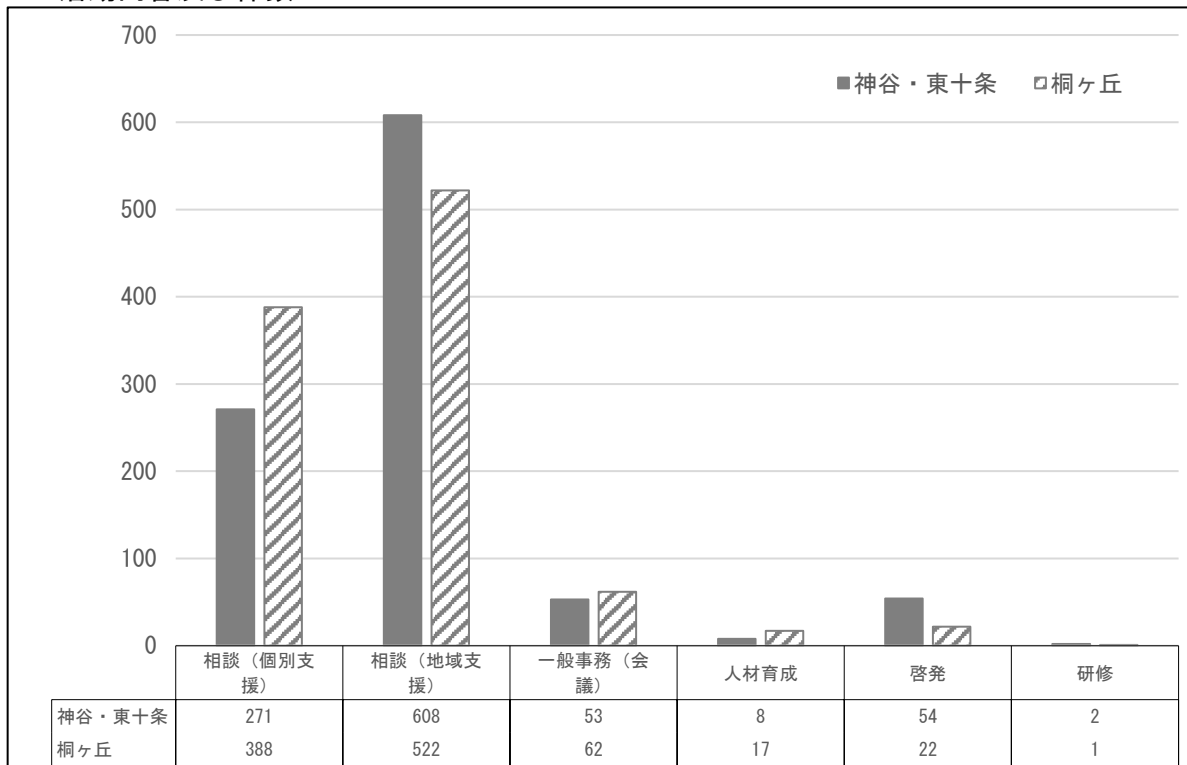
D. 広報活動

- ・ きたふくしでの活動報告
- ・ 自治会連合会会長会参加
- ・ 地域活動団体・事業所への挨拶
- ・ 桐ヶ丘地区単位民協参加
- ・ 他地域からの視察対応
- ・ 桐ヶ丘サロンあかしや 地域調査・活動報告書の作成
- ・ 桐ヶ丘ぷらっとほ一むにて「活躍応援窓口きりんち」としてCSW情報を掲示

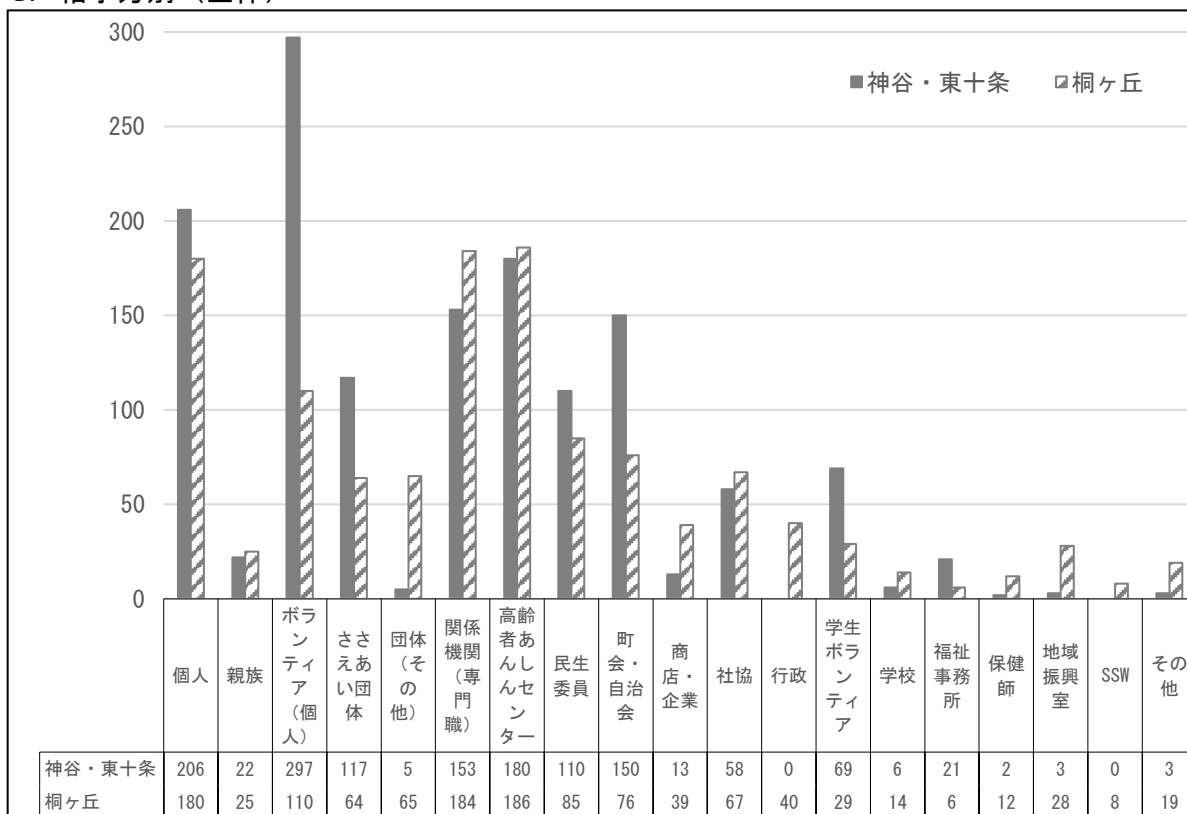
イ. CSW行動記録（神谷・東十条地区担当 / 桐ヶ丘地区担当）

A. 活動内容及び件数

(件)

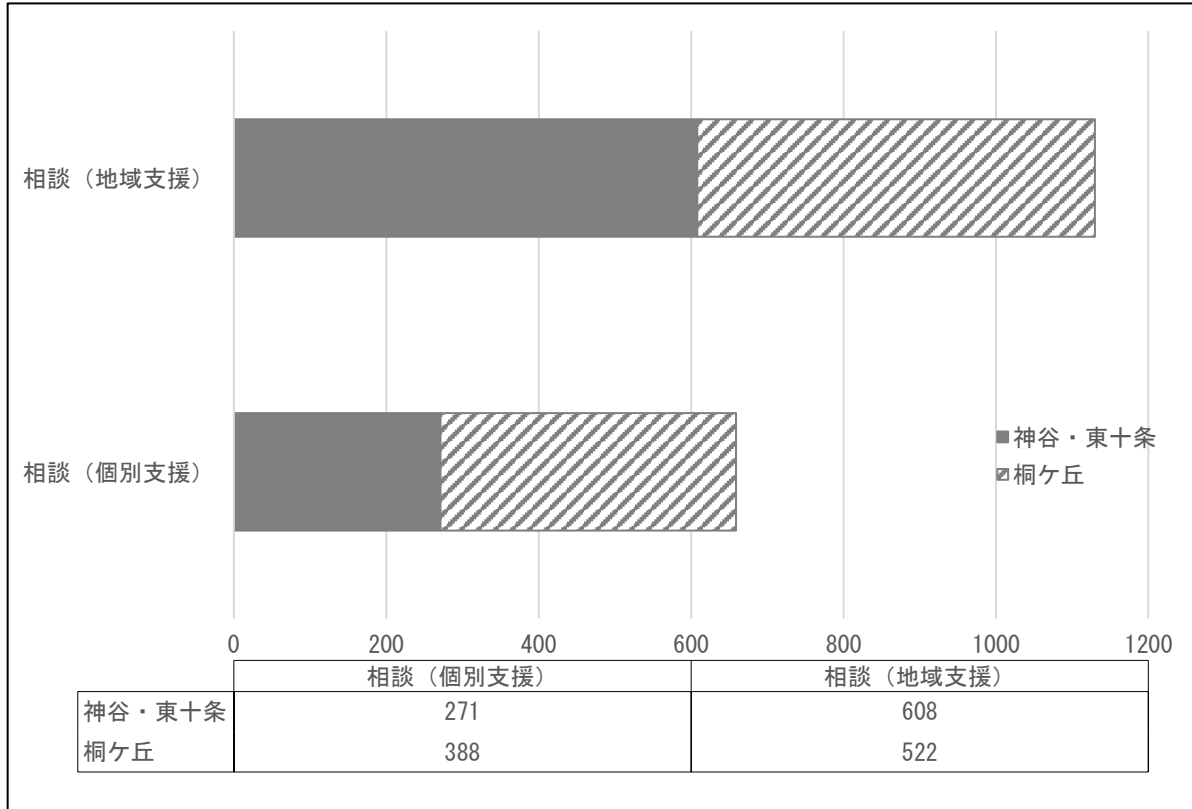


B. 相手方別（全体）



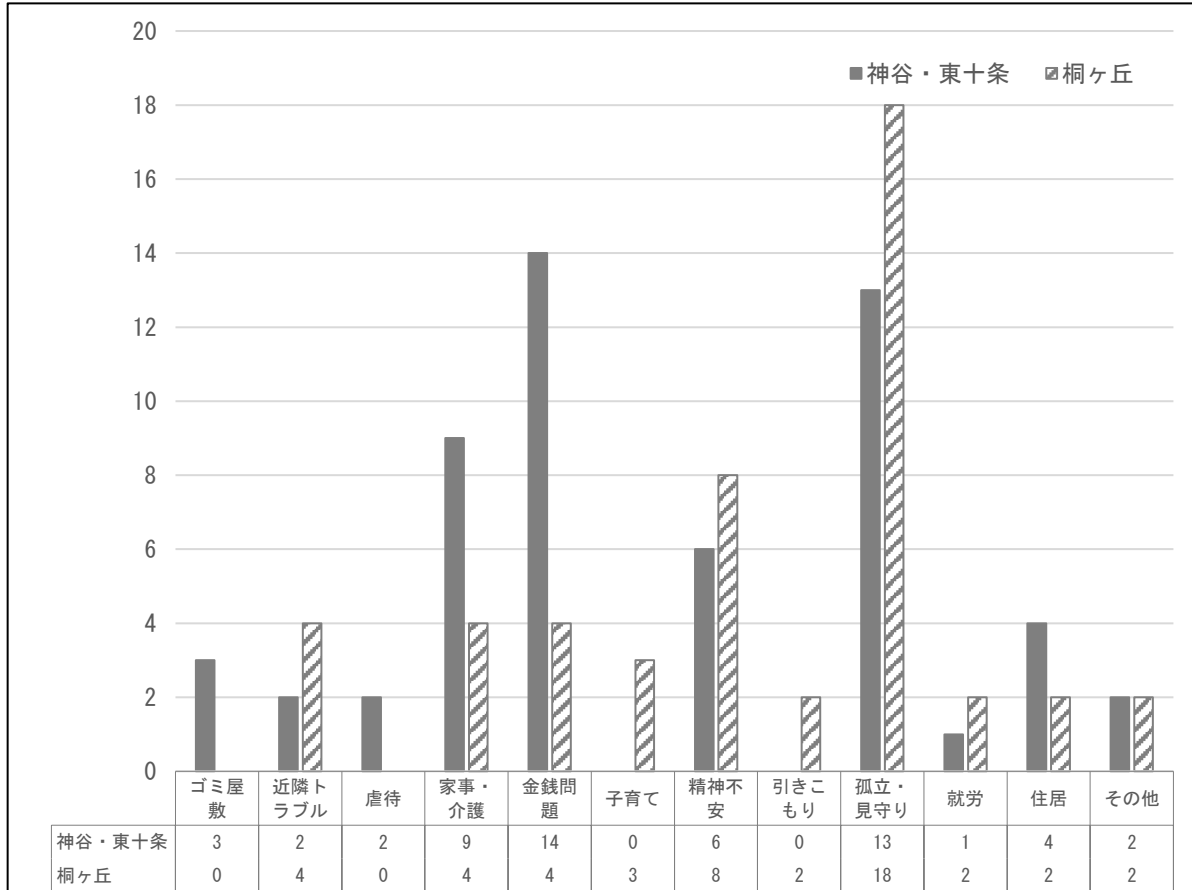
C. 相談対応件数

(件)



D. 個別支援概要～かかわった相手側～（ケース数）

(件)



【神谷・東十条地区担当】

個別支援 新規ケース概要順位 (件)

No.	内容	件数
1	金銭問題	14
2	孤立・見守り	13
3	家事・介護	9
4	精神不安	6

【桐ヶ丘地区担当】

個別支援 新規ケース概要順位 (件)

No.	内容	件数
1	孤立・見守り	18
2	精神不安	8
3	近隣トラブル	4
4	金銭問題	4
5	家事介護	4

ウ. CSW活動報告会

A. 目的

平成27年度に神谷・東十条地区、平成30年度から桐ヶ丘地区にCSW（コミュニティソーシャルワーカー）が配置され、住民主体の居場所づくりや関係団体や住民の方々と連携して対応した事例を含めCSWの取組みについて報告することで、改めてCSWの広報活動を行なうとともに行政や住民の方と連携し今後のより良い取り組みに活かしていくことを目的とする。

B. 開催日

8/2

C. 開催場所

北とぴあ ペガサスホール（北区王子1-11-1 15階）

D. 参加者数

計85人

E. 内容

≪報告会≫ 午後1時半～3時半

- a. ミニ講演会「今、なぜCSWなのか」
加山弾氏（東洋大学社会学部社会福祉学科教授）
- b. 神谷・東十条地区活動報告
CSW（小林）/東十条6丁目町会（山崎正男氏）
- c. 桐ヶ丘地区活動報告
CSW（菅野）/桐ヶ丘やまぶき荘高齢者あんしんセンター（内田美穂氏）

≪展示等≫ 午前11時～午後4時

- d. パネル展示「もっと知りたいCSW！」
CSWってどんな役割？/CSWある日の一日/CSWと地域づくり/
地域紹介/関連図書紹介

F. 加山弾先生より講評

- ・ CSWがわずか数年の活動でこれだけの蓄積があるのはやはり地域の需要があるから。
- ・ 資源開発とは地域の皆さんとCSWの仕事。ハードとソフト両面がある。
- ・ ハードは場所等、形あるもの。社会福祉法人・企業・大学・商店街等地域の協力のもと生み出していくもの。
- ・ ソフトは住民主体の諸活動や協議体など人をつなぎあわせる活動。両方をやっていく必要があることを改めて教えてもらった。
- ・ 地域住民と一緒に活動していくことは、行政などとは違う柔軟な発想がある。
- ・ 地域の諸活動は住民の方が主役。その活動をつなげていき、ソフト・ハードの形にしていくのがCSWの役割の需要なのでは。

G. 参加者の声

- ・ 改めてCSWがどういうものか確認できたし、それらに関わっている人達の想いも聞けたので、とても有意義な時間になりました。
- ・ 高齢であっても障害があっても安心して暮らしていける地域を住民の方たちと一緒につくっていくことが、CSWの果たす役割だと思います。
- ・ CSWの存在がもっと認知され、配置人数も増えていけば、地域の様々な問題へのアプローチができると思う。まだ介入されていない課題や人に手を差し伸べられるようになると良いと思う。
- ・ みんなの力や想いをつなげていく存在が必要。

② サロン縁じょい田端駅通り商店街（愛称：谷田橋サロン）の開催

地域住民の孤立防止、問題の早期発見、担い手発掘を目的として北社協が地域住民や関係機関と共に運営するサロンである。田端駅通り商店街振興組合との共同設置。毎週月・水・金曜日に開催。ボランティアグループによるカフェサロン、運営委員による企画（子育てサロン、体操、紙芝居、ひきこもり当事者・家族の会等）、商店街活性化企画（食事会、4周年イベント）等を実施。

ア. 開催回数：計146回

イ. 参加人数：平均14.4人／回 年間計2,109人

ウ. ボランティア、協力者数：平均4人／回 年間計564人

エ. 運営について

運営委員会を設置し、毎月1回の委員会にて具体的な企画や運営等について検討。

8月を除く毎月第2金曜日午後4時半～6時半に開催してきた。

③ 志茂地区小地域福祉活動拠点（愛称：しもぞうハウス）の運営

地域住民の孤立防止、問題の早期発見、担い手発掘を目的として北社協が地域住民や関係機関と連携しながら運営している拠点である。主に「多世代共生および地域の交流・助け合い」を目的として、だれでも集える居場所やサロン、会議・勉強会等の活動を行う団体に対する貸出し事業を行っている。

ア. 利用登録団体数：計13団体

イ. 開所日数：計196日

ウ. 利用人数：年間計1,298人（ボランティア：939人、来場者数：359人）

エ. 運営について

志茂地区で活動している「志茂ジェネ協議会」等の地域団体からご協力をいただきながら運営を行っている。具体的な協力内容としては運営全般に関する提案、拠点開所および来客対応など。

④ 第1層生活支援コーディネーター受託事業実施報告

ア. 地域の社会資源把握に関すること

No.	プロジェクト名	開催日	内容	役割
1	ミルモネット導入前研修（高齢者あんしんセンター職員向け）	11/19、11/22	ミルモネットの概要、操作説明、質疑応答 計4回 参加者数98人	企画・運営
2	地域情報見える化サイト「ミルモネット」導入準備	打ち合わせ： 5/17、10/2、 11/10、 12/10	高齢者あんしんセンターの生活支援コーディネーター（以下、第2層コーディネーターとする）が調査した社会資源や長寿支援課の自主グループ、シニアクラブ、北社協の地域ささえあい活動団体の情報をひとつにまとめ、必要な方に必要な情報をスムーズにお伝えすることを目的に、「ミルモネット」の導入準備を進めた。	企画・運営

イ. 生活支援の担い手養成、サービス開発に関する相談支援

No	地域 (センター名)	団体名 (プロジェクト名)	支援内容	開催日
1	みずべの苑	志茂ジェネ協議会	人材育成支援 企画・運営・広報 支援	4/26、5/31、6/28、7/26、 8/30、9/27、10/25、 11/29、12/27、1/31、 2/28、3/27
2	赤羽北、桐ヶ丘	赤北3さんミーティング	企画・運営支援	5/14、8/27、10/18、 11/20、11/26、1/17 打ち合わせ： 4/15、4/26、5/16、9/2、 10/16、2/5
3	赤羽北	赤北マルシェ	企画・運営支援	6/20、11/21、2/20 打ち合わせ：5/16、2/5
4	赤羽	しゅりる（大学生による 地域活動）	企画・運営支援	8/28、12/18 打ち合わせ： 4/16、11/20
5	上中里つつじ荘	住んで良かった堀船プロ ジェクト	企画・運営支援	6/11、8/8、9/18、12/3、 2/6 打ち合わせ： 6/6、11/8、2/6
6	上中里つつじ荘	上中里貝塚町会	企画・運営支援	10/15、11/12、1/21 打ち合わせ：11/8、2/6
7	滝野川はくちょう	中里新和会	立ち上げ・運営支 援	2/19 打ち合わせ：2/12

ウ. 地域包括ケア連絡会（第2層協議体）及び地域ケア個別会議に関すること

A. 地域包括ケア連絡会

a. 3圏域主催

No.	地域	開催日	役割
1	王子圏域	8/23	ファシリテーター
2	赤羽圏域	9/25	ファシリテーター
3	滝野川圏域	10/9	ファシリテーター

b. 各高齢者あんしんセンター主催

No.	地域	開催日	役割
1	飛鳥晴山苑	当日：3/17→中止 打合せ：12/10、1/8、2/7	企画・運営支援
2	王子光照苑・豊島	10/11	参加者
3	王子・十条台	2/13	ファシリテーター
4	十条	2/21	参加者

B. 地域ケア個別会議

No.	地域	開催日	役割
1	赤羽	12/16	参加者
2	十条台	1/17、3/17	参加者
3	東十条・神谷	3/17	参加者

エ. 定例会議における情報交換、打合せ、検討

No.	会議名	開催日	内容
1	生活支援体制整備事業連絡会	4/23、6/6、 7/23、 10/24、1/14	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報見える化サイト「ミルモネット」について ・社会資源データの把握、整理について ・地域包括ケア連絡会について ・各地域の課題および取組みについて ・おたがいさまネットワーク事業および担い手講演会について
2	王子圏域見守りコーディネーター会議（一部、再掲）	5/7、5/22、 6/19、7/23、 8/6、8/20、 8/21、8/22、 9/10、1/17 HUG体験：6/21	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源調査等の情報の整理 ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有、地域課題の共有

3	赤羽圏域見守りコーディネーター連絡会（一部、再掲）	4/26、5/24、 6/28、7/26、 8/23、9/25、 1/24	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源調査等の情報の整理 ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有、地域課題の共有
4	滝野川圏域見守りコーディネーター会議（一部、再掲）	4/25、5/28、 6/27、8/22、 9/12、9/26、 10/26	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源調査等の情報の整理 ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有、地域課題の共有
5	実務者レベル打合せ（毎月第4木曜日）	4/19、5/23、 6/27、 7/17、8/22、 9/26、 10/17、11/28、 12/26 1/23、3/26	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報見える化サイト「ミルモネット」について ・各地域での活動状況について ・各地域でのニーズ調査、サービス開発、担い手養成に関すること ・おたがいさま地域創生会議について（会議の議題について） ・第2層コーディネーターに対する研修について
6	ミルモネット導入に関する打ち合わせ	5/17、10/2、 11/10、 12/10	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの内容について ・ヒアリングシート、広報用チラシなどの書類作成 ・地域包括支援センター職員への研修について
7	生活支援コーディネーター研修に関する打ち合わせ	1/21、2/19	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーターの大切な役割・視点について

オ. 社協からの働きかけによる取組み

仕様書の実施内容における、A. 資源調査、B. 資源開発、C. ネットワーク構築、D. ニーズと取組みのマッチング、E. 協議体に関わる取組みとして実施

No.	取組み事業名	開催日	内容
1	ささえあい交流会	9/13、 9/17、 9/19	圏域ごとに開催。小地域に分かれてグループワークを実施。第2層コーディネーターは、団体との関係づくり、ニーズ把握、地域状況把握を目的としてファシリテーター等で参加
2	体操等の自主グループ交流会（ぶらっとほーむ主催）	9/30、 10/4、 10/24、 10/31	計3か所で実施。グループに分かれ、工夫していること・課題に感じていることを共有。第2層コーディネーターは、団体との関係づくり、ニーズ把握、地域状況把握を目的としてファシリテーター等で参加

カ. 生活支援コーディネーター研修実施に関すること

No.	日程	講師	内容
1	7/16	藤原 佳典氏、野中 久美子氏、村山 幸子氏（東京都健康長寿医療センター研究所） 清水 肇子氏（公益財団法人さわやか福祉財団）	志茂ジェネ協議会の活動にみる地域づくりの取り組み（区主催）
2	3/5 ⇒延期	野中 久美子氏、村山 幸子氏（東京都健康長寿医療センター研究所）	生活支援コーディネーターの大切な役割・視点について

キ. 地域の社会資源把握に関すること

No.	取り組み	内容
1	第2層コーディネーターへのヒアリング	第2層コーディネーターが把握している地域特性や課題、取り組み状況等を再把握し、研修や環境整備に役立てることを目的にヒアリングを実施。
2	各高齢者あんしんセンター地域分析への同行	第2層コーディネーターに加え、その他の職員が把握している地域特性や課題、取り組み状況を知ることができた。交通状況、買い物動線、所得、居住状況等の違いは地理的状況が大きく関係していることを再認識。

ク. その他の取り組み

No.	取り組み	内容	役割
1	東京都社会福祉審議会視察受入れ	しもぞうハウスの見学・説明、活動団体の見学・取材	えほんのへや見学
2	介護予防関連事業に対する協力 ・担い手づくり講演会 ・介護予防講演会	講演会を通して、地域活動団体の紹介、生活支援コーディネーターの役割・活動内容について、北区および地域の社会資源について、今後の目指すべき方向性についての共有等	左記の内容に関する企画・運営支援、第2層コーディネーターによる発表のサポート等
3	社会資源調査	新しい社会資源を確認するための訪問調査	第2層コーディネーターへのつなぎ、訪問への同行
4	啓発資料作成および広報・啓発活動	生活支援コーディネーターの役割についてのチラシを作成し、介護予防講演会で配布	広報・啓発

ケ. その他研修・会議等への参加

No.	研修、会議名	開催日
1	生活支援体制整備事業に関わる情報交換会	7/26
2	ホームタウン共創力アップ研修	4/24、6/19、7/3、7/31、8/30
3	ホームタウンプロジェクト地域づくりゼミ	10/10、11/14、12/12、1/9
4	日本地域福祉学会関東甲信越静岡部会研究集会	12/14
5	全国ボランティアコーディネーター研究集会（JVCC）2020	2/22、2/23
6	介護予防事業事業者連絡会	6/6、10/24
7	介護予防事業評価委員会	12/6

(2) 福祉教育・啓発事業 (704 千円)

本事業は、係横断の職員で編成する福祉学習プロジェクトチームが担当した。

① 事業内容

- ア. 小中学校にてヒアリングを行い、希望内容に合った福祉教育プログラムを実施。
- イ. 町会・自治会など地域の団体からの要請に応じ、体験プログラム等を実施。
- ウ. 福祉学習プログラムへの助言、当事者講師等の紹介、物品・教材等の貸出。
- エ. 福祉学習についての広報。
- オ. 福祉教育・ボランティア学習プログラム開発等に係ること。

② 実績

ア. 北社協が実施した学校

(人)

No.	実施校	対象 (学年)	プログラム名	講師など	開催日	参加 者数
1	堀船小学校	小 4	視覚障がいの理解	北社協職員	2/18	58
		小 5	肢体不自由の理解 * 小学校休校により中止	北社協職員	3/11	
2	柳田小学校	小 5	地域の理解 ～民生委員との交流を経て～	民生・児童委員 主任児童委員、 北社協職員	1/30	25
3	第四岩淵小学校	小 3	補助犬の理解	公益財団法人 日本補助犬協会	11/11	39
		小 5	視覚障がいの理解	北社協職員 【当事者】 中野久美子さん	12/19	24
4	赤羽台西小学校	小 3	聴覚障がいのある方の理解	北区コミュニケーション・モア	9/9	52
5	滝野川第二小学校	小 3	高齢者の理解	北社協職員 滝野川西高齢者あんし んセンター	10/17	64
		小 3	視覚障がいの理解	北社協職員 【盲導犬ユーザー】 白井公子さん	11/15	68
6	西ヶ原小学校	小 4	視覚障がいの理解	北社協職員	10/30	54
			当事者からの講話	北社協職員 【盲導犬ユーザー】 白井公子さん	11/28	

7	谷端小学校	小3	視覚障がいの理解	北社協職員 【盲導犬ユーザー】 白井公子さん	11/22	30
		小5	高齢者の理解	北社協職員 滝野川西高齢者あんし んセンター	2/15	36
8	田端ファミリー校	小6 ~中3	募金について知り、 募金箱をつくろう	北社協職員	11/1 11/8	10 10
		小3 小4	補助犬の理解	公益財団法人日本補助 犬協会	2/7	121
10	都立飛鳥高校	高1	高齢者・障がい者疑似体験	北社協職員	1/15	19
		高1	誰でもできるスポーツや ゲームをかんがえよう！	北社協職員	1/22	20

イ. 福祉教育プログラムへの助言、当事者講師等の紹介、物品・教材等の貸出をした学校

No.	学校名	内 容
1	柳田小学校	高齢者理解、認知症サポーターについて相談を受け、高齢者あんしんセンターと高齢者施設を紹介

ウ. 地域向けプログラム

(人)

No.	対 象 者	内 容	会 場	開催日	参加 人数
1	北区小学校教員 (北区教育研究会 生活・総 合的な学習研究部)	車イス体験・アイマスク体 験・多様性の理解プログラ ムの紹介	北区立八幡小学校	6/12	20
2	みずほ銀行行員	車イス体験・高齢者疑似体 験	みずほ銀行十条支店	10/29	29

エ. 地域と学校のための福祉学習講座

(人)

No.	対 象 者	内 容	会 場	開催日	参加 人数
1	地域の方々、福祉関係団体、 当事者団体	学校と地域が一体となって 福祉学習を行うための講演 会、情報交換	北とぴあ 7階 第1研修室	8/30	21

③ 広報

(回)

No.	内容	回数
1	フェイスブック掲載	3
2	きたふくし掲載	2
3	ふくし学習ニュース	1
4	北区校園長会	1

(参考) プログラムの例 ※実施校の希望により内容変更あり

No.	内 容	プログラム
1	視覚障がい・見え方の違いの理解	障がいのある人の普段の生活を知る、疑似体験（アイマスク体験・ユニバーサルデザイン・スポーツ・ゲーム）、当事者からの講話（日常生活、児童・生徒に伝えたいこと）、グループワーク、まとめ（感想文）
2	補助犬の理解	当事者からの講話、補助犬法について（補助犬ユーザーってどんな人）、補助犬とのかかわり方、まとめ
3	肢体不自由の理解	車イス体験及び感想、当事者からの講話、まとめ
4	聴覚障がいの聞こえ方の理解	障がいのある人の普段の生活を知る、疑似体験（伝言ゲーム・DVD鑑賞など）、当事者からの講話（日常生活、児童・生徒に伝えたいこと）、まとめ（感想文）
5	高齢者の理解	高齢者疑似体験（聴力、視力、感覚の鈍さなど）、認知症サポーター養成講座の実施（北区高齢者あんしんセンターと共同）
6	地域ネットワーク	社協紹介 DVD 上映、パネルディスカッション（民生委員・児童委員、主任児童委員、保護司など地域の支援者の役割を事例にて紹介）、まとめ
7	ユニバーサルデザイン、ゆるスポーツ、ユニバーサルスポーツ	ユニバーサルデザイングッズ紹介・体験、ユニバーサルスポーツ紹介・体験（サウンドテーブルテニス）、まとめ
8	地域課題の理解	民生委員・児童委員講話、グループワーク（皆が住みやすいまちってどんなまちだろう）、まとめ
9	多様性の理解	宝物交換ゲームを通して様々な価値観を知る（自分の宝物を友達に紹介する）、グループワーク（みんなの宝物は何か、みんなが仲良く暮らすにはどうしたらよいか）、まとめ
10	募金について	寄付や募金とは何か、さまざまな種類、使われ方など

(3) 援護事業 (56千円)

① 災害見舞金支給事業

区内在住の火災等の被災者に対し、見舞金を支給する。

区 分	世帯等	(円)	(件)	(円)
		単価	件 数	金 額
火災見舞金	一般	5,000	2	10,000
	単身	3,000	8	24,000
	死亡	5,000	1	5,000
	小計		11	39,000
水害見舞金	一般	5,000	0	0
	単身	3,000	0	0
	小計		0	0
水損見舞金	一般	5,000	1	5,000
	単身	3,000	4	12,000
	小計		5	17,000
総 計			16	56,000

(4) その他の福祉事業 (637 千円)

① 児童福祉事業

ア. ひとり親世帯応援事業

ひとり親家庭の孤立防止を目的とした当事者同士の交流、仲間づくり、親と子のコミュニケーション、情報提供の場を、イベントを通して提供した。

さまざまな事情により外出の機会が少ないひとり親世帯が、夏休みの思い出づくり、非日常の体験を通しての豊かな情緒を育むことにも配慮した。

A. ひとり親世帯レクリエーションイベント参加状況

イベント名	開催日	参加者数 (人)	行先	内 容
なつやすみ 親子バスハイク	8/25	81	こもれび森の イバライド	カレーづくり、牧場、アスレチック

B. ひとり親世帯当事者のグループづくりにつながる働きかけ

ひとり親世帯当事者のグループ形成につながる働きかけとして、自主グループづくりを進めた。茶話会を通じた企画会議を行い、イベントの計画を行ったが、台風や新型コロナウイルスの影響により実際のイベントは中止となった。

<サポートママ・パパ企画会議等の実施及び参加状況>

イベント名	実施日	参加者数 (人)	会場	内 容
自主グループ 企画会議	6/16	17	岸町ふれあい館	年間スケジュール打合せ
自主グループ 企画会議	9/16	13	岸町ふれあい館	下期スケジュール打合せ
自主グループ クリスマス会	12/15	9	岸町ふれあい館	クリスマス会、次年度計画打合せ

イ. オレンジリボンキャンペーンへの協力

北児童相談所と北区子ども家庭支援センターが主催する、児童虐待防止の啓発活動「オレンジリボンキャンペーン」に協力し、商店街での啓発グッズ配布に参加した。

実施場所	実施日	内 容
十条商店街	11/11	児童虐待防止月間の啓発グッズの配布。民生・児童委員も参加。十条商店街では東京成徳大学、東洋大学の学生ボランティアも参加。
赤羽 LaLa ガーデン	11/13	

3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費18,614千円、人件費15,373千円)

(1) 友愛ホームサービス事業

(11,535千円)

地域の高齢者の方や障害のある方などを対象に日常生活の簡単な手伝いをする住民参加型の有償在宅福祉サービスである。地域の方がサポートスタッフとして登録し、指定の研修を受講した後、家事や外出付き添いなどのサービスを行う。

【利用料】900円/時間 【年会費】1,500円

① 会員登録状況

ア. サポートスタッフ (年代別内訳)

(人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計	昨年度 合計	差異
男性	0	0	0	4	4	3	9	3	23	29	△ 6
女性	0	0	5	15	32	49	39	4	144	193	△ 49
今年度	0	0	5	19	36	52	48	7	167	222	△ 55
昨年度	0	0	5	19	43	76	73	6	222		
差異	0	0	0	0	△ 7	△ 24	△ 25	1	△ 55		

イ. A. 利用会員 (年代別内訳)

(人)

区分	10歳 未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳 以上	合計	昨年度 合計	差異
男性	0	0	0	0	2	5	10	27	42	13	99	82	17
女性	0	0	0	4	1	6	16	58	122	48	255	219	36
今年度	0	0	0	4	3	11	26	85	164	61	354	301	53
昨年度	0	0	0	1	1	11	19	72	149	48	301		
差異	0	0	0	3	2	0	7	13	15	13	53		

B. 利用会員 (対象別内訳)

(人)

区分	高齢者	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	身体障がい者、 高齢者	精神障がい者、 高齢者	高齢、 精神障がい者・ 身体障がい者	高齢、 精神障がい者・ 身体障がい者	身体障がい者・ 知的障がい者	身体障がい者・ 精神障がい者	難病	疾患	疾患・ 精神	ひとり親	その他	合計
人数	233	12	1	7	71	6	0	4	1	1	7	7	1	2	1	354
昨年度	197	9	0	4	68	3	0	5	1	1	6	7	0	0	0	301
差異	36	3	1	3	3	3	0	△ 1	0	0	1	0	1	2	1	53

② 会員活動状況

ア. 年間活動状況

区	分	本年度	昨年度	差異
サポートスタッフ	年間活動数 (人)	1,034	1,049	△ 15
利用会員	新規利用数 (世帯)	137	87	50
	年間利用数 (世帯)	2,016	2,013	3
延べ活動 (利用)	件数 (回)	6,623	6,709	△ 86
延べ活動 (利用)	時間 (時間)	9,136	9,101	35

イ. 年間収支状況

区 分	本年度	昨年度	差異
年会費 (円)	582,000	538,500	43,500
内高齢者生活援助サービス (円)	309,000	291,000	18,000
利用料 (円)	8,252,100	8,220,900	31,200
内高齢者生活援助サービス (円)	3,248,000	3,228,050	19,950
費用弁償 (円)	8,252,100	8,220,900	31,200

※高齢者生活援助サービス・・・友愛ホームサービス事業について、利用者の年会費・利用料の一部を区が補助する制度。

ウ. 年間入会状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度 合計	差異
新規入会 (人)	18	11	11	10	7	16	15	13	13	9	8	6	137	87	50
年会費 (円)	27,000	16,500	16,500	15,000	10,500	24,000	22,500	19,500	19,500	13,500	12,000	9,000	205,500	130,500	75,000
内高齢者生活援助サービス (円)	9,000	6,000	4,500	9,000	3,000	12,000	1,500	6,000	9,000	6,000	4,500	3,000	73,500	52,500	21,000

エ. 年間利用状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/ 平均	昨年度 合計	差異
活動対象日数	20	19	20	22	21	20	21	20	20	19	18	21	241	243	△ 2
A (日)															
総活動・利用件数	493	499	523	575	547	558	607	583	591	545	557	545	6,623	6,709	△ 86
B (件)															
1日当りの活動・ 利用件数	24.7	26.3	26.2	26.1	26.0	27.9	28.9	29.2	29.6	28.7	30.9	26.0	27.5	29.0	-1.5
B/A (件)															
総活動・利用時間	670:40	702:20	701:40	795:40	760:20	769:20	856:40	810:00	833:40	736:20	773:40	725:40	9136:00	9101:00	35:00
C (時間)															
1件当りの利用時間	1.6	1.6	1.6	1.5	1.4	1.5	1.3	1.5	1.5	1.3	1.4	1.5	1.5	1.4	0.0
C/B (時間)															
※ホ・スタッフ活動人数	80	83	81	84	81	88	92	91	92	88	91	83	1,034	1,049	△ 15
利用料 (円)	605,400	635,700	632,400	717,900	687,900	695,100	773,700	733,500	753,000	664,500	698,100	654,900	8,252,100	8,220,900	31,200
内高齢者生活援助サービス (円)	243,450	254,950	256,100	282,550	262,300	270,500	290,950	278,600	295,750	272,550	274,550	265,750	3,248,000	3,228,050	19,950
費用弁償 (円)	605,400	635,700	632,400	717,900	687,900	695,100	773,700	733,500	753,000	664,500	698,100	654,900	8,252,100	8,220,900	31,200

オ. 提供したサービス (重複あり)

内容	件数 (件)	構成比 (%)	昨年度 (件)	差異 (件)
外出付添	217	3.1	314	△ 97
通院付添	379	5.5	221	158
病院内付添	270	3.9	144	126
入退院支援	7	0.1	10	△ 3
入院中生活支援	59	0.9	27	32
家事援助	5,992	86.5	6,315	△ 323
通所・通学付添	1	0.0	1	0
合計	6,925	100.0	7,032	△ 107

③ 研修会・交流会

研修会・交流会名	内 容	日数(日)	開催日	参加延べ人数(人)
サポートスタッフ 養成研修	◇北区社会福祉協議会と友愛ホームサービス	6	10/11～10/25	78
	◇高齢者の理解と支援		12/4～12/18	
	◇車いす研修			
	◇リスクマネジメント			
	◇記録と報告 ほか			
サポートスタッフ 更新研修(3年に1回) →中止	◇事業説明	1	3/11	60
	◇現況報告	1	3/13	62
	◇リスクマネジメント	1	3/17	25
サポートスタッフ ステップアップ研修	◇命を守る水 見直そう!水分補給	1	7/19	21
	◇対人援助のためのコミュニケーション講座	1	11/12	16
	◇障害ってなんだろう?～ちょっと気になるあの人」を知るヒント	1	2020/2/25 →中止	
サポートスタッフ 交流会	◇サポートスタッフ同士、また友愛 担当職員との交流や意見交換	1	7/19	21
		1	2020/2/25 →中止	
合 計		14		283

④ 運営委員会

回	開催日	出席者数 (人)	付 議 内 容
第1回	8/29	9	(1) 平成30年度事業報告について
			(2) 令和元年度事業計画について
			(3) 令和元年度事業現況報告と事業課題について
			(4) その他
第2回	2/21	12	(1) 友愛ホームサービス現状報告
			(2) ちょこっとささえ愛サービス現状報告
			(3) 令和2年度事業計画案について
			(4) ひとり親家庭への支援について(専門機関へのヒアリング)
			(5) 城北ブロック在宅福祉サービス事業連絡会報告
			(6) その他

(2) ちょこっとささえ愛サービス事業

地域の高齢者の方や障害のある方などを対象に、30分以内で出来る単発的で簡単な手伝いをする住民参加型の有償在宅福祉サービスである。地域の方がサポートスタッフとして登録し行う。

【利用料】500円/30分

【年会費】なし

① 会員登録状況

ア. ちょこっとスタッフ(年代別内訳)

(人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計	昨年度 合計	差異
男性	0	0	0	1	4	7	8	0	20	12	8
女性	0	0	1	6	18	15	12	1	53	29	24
合計	0	0	1	7	22	22	20	1	73	41	32

イ. 年間利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度 合計	差異
相談 (件)	5	3	3	2	2	1	2	3	6	0	1	0	28	24	4
利用 (件)	8	2	5	5	4	4	1	5	10	3	1	0	48	38	10
利用時間 (時間)	9	1	5	6	3	2.5	1.5	4	8.5	3	1	0	44.5	23.5	21

※同一利用者からの複数回利用あり

ウ. 提供したサービス (重複あり)

内容	件数(件)	構成比(%)	昨年度(件)	差異(件)
電球・蛍光灯の取替え	3	6	5	2
軽易な家具の移動	5	10	3	△ 2
体調不良時の買い物代行	16	32	18	2
かんたんな家具の組み立て	2	4	2	0
かんたんな家電の配線	1	2	0	△ 1
他サービス利用までのつなぎ等の理由による掃除	11	22	5	△ 6
その他 (ごみ捨て、不用品整理、草むしり、退院支援など)	12	24	8	△ 4
合計	50	100	41	31

※1回の活動に複数の支援内容あり

(3) 在宅福祉サービス事業

(145千円)

① おべんとご一緒サービス

平成24年度よりモデル事業として実施。平成26年11月より本格実施。地域で暮らす高齢者の孤立、福祉課題の早期発見と地域福祉の担い手づくりが目的の事業。具体的には、ボランティアがお弁当を持って利用者宅に伺い、昼食を一緒にとりながら話し相手をする。

ア. 利用者数：計4人

イ. 登録ボランティア数：計49人

ウ. 活動実績：計30回

② おべんとご一緒サロン (豊島高齢者あんしんセンターとの共催)

豊島5丁目団地わくわくステーションにて高齢者を対象としたお食事を毎月2回開催。

ア. 開催回数：計22回

イ. 参加人数：計239人

ウ. 協力団体：傾聴クラブさんさん、傾聴クラブ「ハッピー」

(4) その他の在宅福祉事業

(6,933千円)

① ハンディキャブ運行事業

ア. 事業内容

A. ハンディキャブ (ワゴン車2台・軽ワゴン車1台) の運行及び貸出し

イ. 実績

A. 年間利用件数

区分	令和元年度		平成30年度	
	合計	平均	合計	平均
利用件数 (件)	97	8.1	102	8.5
走行距離 (km)	9,058	760	11,974	998

B. ハンディキャブ会員

財源確保のため、本事業の独自会員制度を設置し利用者（会員）から会費を徴収。

年会費（円）	令和元年度		平成30年度	
	利用会員数（人）	金額（円）	利用会員数（人）	金額（円）
2,000	36	72,000	30	60,000

② 車イス貸出事業

ア. 事業内容

- A. 車イスの無料貸出（1年間を限度）
- B. 地域の拠点での貸出し（ぷらっとほ一む桐ヶ丘）

イ. 実績

- A. 保有台数 計63台 （令和2年3月31日現在）

ウ. 年間貸出件数 (件)

区分	令和元年度		平成30年度	
	合計	平均/月	合計	平均/月
予約件数	156	13.0	176	14.7
貸出件数	137	11.4	161	13.4
貸出台数	148	12.3	184	15.3

③ 車イスステーション事業

歳末たすけあい募金を財源として車イスを購入し、町会・自治会や地域の公共施設、商店等身近なスポットで無料で車イスを借りられる「車イスステーション」を設置した。引き続き、多くの町会・自治会において車イスステーションが配置され、無料で1週間程度の車イス利用について、区民の利便性が高まった。

ア. 拠点数と台数 (台)

No.	区分	令和元年度		平成30年度	
		設置箇所数	車イス台数	設置箇所数	車イス台数
1	町会・自治会	138	215	138	225
2	地域振興室	18	28	17	32
3	福祉施設等	9	13	11	16
4	その他（商店等）	4	4	5	6
5	高齢者あんしんセンター	12	29	12	28
合計		181	289	183	307

イ. 車イスステーションへの訪問

車イス利用状況確認、地域の福祉課題の発掘、地域情報収集。

No.	訪問地域	訪問日	No.	訪問地域	訪問日
1	東十条・神谷	5/20	7	東田端・西ヶ原・中里	10/15
2	田端	6/20	8	志茂・堀船	10/21
3	十条	6/21	9	赤羽西・西が丘・赤羽・赤羽北	11/6
4	王子	6/25	10	豊島・昭和町・岸町	11/8
5	桐ヶ丘・赤羽台	9/20	11	赤羽北・浮間	12/9
6	滝野川・西ヶ原・滝野川西	10/7			

④ 紙おむつ支給事業

介護保険の認定を受けた方で、要支援・要介護度1～3の方および急遽入院され常時紙おむつが必要な方に対して3か月を限度に、前年度の歳末たすけあい募金を財源として紙おむつを支給する。

ア. 支給件数

	令和元年度	平成30年度
件数 (件)	338	341

イ. 支給枚数 (枚)

おむつタイプ	令和元年度	平成30年度
平型	420	120
テープパンツ型	3,049	2,891
はくパンツ型	52,729	55,612
尿取りパッド	50,450	55,768
合計	106,648	114,391

⑤ 財産保全サービス事業

高齢者、知的障がい者、精神障がい者のひとり暮らし世帯または対象者のみの世帯の方が安心して生活を続けていけるよう、保有する財産（預金通帳等）を金融機関の貸金庫に保管するサービス（年間利用料12,000円）を実施する。

ア. 相談援助実績 (件)

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
A. 問い合わせ件数	0	0	0	0	0
B. 初回相談件数	6	4	0	1	1
C. 相談援助件数	25	1	0	24	0
合計 (件数)	31	5	0	25	1
相談援助時間 (分)	490	105	0	375	10

イ. 契約実績 (件)

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
A. 令和元年度当初契約件数	2	1	0	1	0
B. 新規契約件数	0	0	0	0	0
C. 解約件数	0	0	0	0	0
合計 (件数)	2	1	0	1	0

4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業

(事務事業費2,246千円、人件費2,482千円)

(1) 地域ささえあい活動団体助成 詳細は「5. 助成事業」に別掲

(6,722千円)

前期	件数 (件)	金額 (円)	H30年度 件数/金額
地域福祉活動助成	104	4,962,000	100件/4,748,000円
障がい当事者団体助成	22	1,100,000	18件/900,000円
団体立ち上げ助成	9	420,000	9件/420,000円
夢ひろげ助成	0	0	1件/141,860円
後期	件数 (件)	金額 (円)	H30年度 件数/金額
地域福祉活動助成	3	90,000	3件/90,000円
障がい当事者団体助成	0	0	2件/100,000円
団体立ち上げ助成	1	50,000	3件/145,600円

(2) 地域ささえあい活動団体支援

地域活動推進員計4人(内2人は神谷・東十条地域、桐ヶ丘地域アシスタントワーカーを兼務)が登録団体(北区地域ささえあい活動団体)への活動訪問、支援などを行った。

① 地域ささえあい活動団体の現況(登録団体一覧)

No.	団体名	活動エリア	活動内容
1	北区おはなしの会	区内全域	おはなし会・講座等
2	北区で子どもの遊ぶ場をつくる会	区内全域	子どもの居場所・プレーパーク
3	親子支援グループそらいろの種	区内全域	保育支援・出張一時保育・チャリティーコンサート
4	紙芝居サークルきたきた座	区内全域	紙芝居の楽しさを届けています。
5	認定NPO法人 ことばの道案内	区内全域	最寄りの駅等から目的の施設までをことばで案内
6	NPO法人 銀の鈴交流ネット	区内全域	ふれあい訪問活動
7	おもひでチューズデー	区内全域	昭和歌謡の演奏を通してお年寄りを元気に!
8	日本歌謡斉唱会	区内全域	施設・団体への訪問・おたのしみ歌謡・元気作り
9	王子がん哲学外来	区内全域	がん患者に寄り添い分かち合うメディカルカフェ
10	井戸端げんきのわ	区内全域	高齢・障がい者・関係者向け出張講座
11	りぷりん北・さくら会	区内全域	絵本を通じて心豊かになることを願って
12	よみきかせの会たんぼぼ	区内全域	絵本の読み聞かせ・語り・わらべうたでおはなし会をする
13	一般社団法人 いのちを守るatプロジェクトJAPAN	区内全域	防災に関するイベント、セミナー、ワークショップ
14	おもひでロマンチカ	区内全域	高齢者対象のイベントやサークルでの演奏と講演
15	はあとほっと	区内全域	サロン・居場所
16	特定非営利活動法人 ねこのみみ	区内全域	飼い主のいない猫を減らす為の地域猫活動
17	ボランティアグループ「なの花」	王子	食事会
18	ほのぼの会	王子	食事会。年に一度は外出。
19	ほっとカフェ ひまわり	王子	喫茶・血圧・体脂肪測定他に体操教室の開催・手芸
20	豊島のうたごえひろば	王子	うたごえサロン
21	豊島健康麻雀班会	王子	健康麻雀
22	ストレッチ体操の美園会	王子	老化予防、認知症予防体操
23	ハーモニー豊五	王子	ハーモニカ演奏で楽しく愛唱歌を歌った後は茶話会
24	ロコクラブ	王子	子どもたちの宿題や自主学習を支援する場所です
25	ダイヤビック北	王子	いつも元気で明るく楽しく健康づくり

26	デフさくらの会	王子	高齢聴覚障がい者交流会
27	北区介護予防リーダーの会	王子	あんしんセンター支援・「おたっしや21」等開催
28	点訳サークル六星会（福祉センタークラス）	王子	広報誌の点訳等
29	ゆったりくらぶ	王子	使用済切手整理しながらコミュニケーションを図る
30	重度心身障がい児親子の会 スマイリーサン	王子	障がいを持つ親子の交流・プール・運動会・サロン
31	アンサンブル・トレモロ	王子	マンドリン合奏
32	北区肢体不自由児者父母の会	王子	学習会、親睦会、施設見学、啓発活動等
33	ハビリ・トップ	王子	体の不自由な幼児の運動発達指導
34	当事者の会 はるじおん	王子	作品収集「雑草魂」発行
35	名主の滝さくら会	王子	筋トレ、ストレッチ、手品、お茶会等
36	北区コミュニケーション・モア	王子	セミナー、親睦会、手話学習など
37	東京北卓球バレー同好会	王子	ユニバーサルスポーツ卓球バレーを楽しみ交流する
38	ファンキーモンキーズ	王子	ダンス好きなキッズが楽しくダンスをしています！
39	北区さわやかポニークラブ	王子	乗馬による身体的・知的障害の機能向上と回復
40	上五のぞみ会	王子	食事会・配食
41	NPO法人でんでん子ども応援隊	王子	学習支援、生涯学習、子育て支援、子ども支援
42	ステップアップクラブ	王子	健康作り（ソフトエアロビクスとストレッチ体操）
43	若者の性と生を北区から考える会 Greenheart	王子	自主グループ内勉強会、高校・大学生関係者向講座
44	子育てママ応援塾「ほっこり〜の」	王子	子育てママと「社会」をつなぐ、地域共助の拠点
45	NPO法人 彩結び	王子	多世代交流カフェの運営、講座の開催
46	ツインズエイド	王子	多胎児の家族への支援活動
47	ツインズタイム	王子	多胎家族の仲間作り（お話会、食事会、講演会他）
48	ライフ・エンジョイサロン	王子	高齢者主体にカラオケ、メイクアップ、手芸他
49	特定非営利活動法人 アドリブ	王子	北区の歴史・昔話に因んだ紙芝居を作成します。
50	ボランティア ひまわりクラブ	王子	訪問美容など
51	英語にふれよう	王子	親子で楽しく英語に親しむ
52	てとての会	王子	講座・勉強会
53	傾聴クラブ こあら	王子	傾聴
54	王子狐のミュージカルの会	王子	月1回稽古、地域行事、合唱祭、狐の行列への参加
55	傾聴クラブ あすか	王子	傾聴
56	傾聴クラブ さんさん	王子	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
57	点訳グループ六星会	王子	北視協・都障害者センター・ことなび他の資料点訳
58	ボランティアグループ アミークス	王子	袋物・カード入れ毛糸小物等生活雑貨を作っています
59	ボランティアグループ こだま	王子	楽しく手芸を作り販売しボランティアに役立てます
60	傾聴ボランティア ハーモニー	王子	傾聴
61	傾聴クラブ レインボー	王子	高齢者対象傾聴
62	きらきら太極拳	王子	太極拳
63	傾聴クラブ「ハッピー」	王子	傾聴
64	北区子育て光ママの会2014	王子	子育て中親の交流・講座 月1回の例会
65	カモミールの会	王子	アロマでコミュニケーション
66	飛鳥山太極拳愛好会	王子	毎朝ストレッチ体操・太極拳。地域の活動に参加
67	傾聴クラブ ひびき	王子	傾聴
68	NPO法人市民後見北ネット	王子	セミナー等の準備、情報交換、勉強会など。
69	傾聴クラブ てんてん	王子	傾聴ボランティア

70	つみき	王子	絵本読み聞かせを通しての社会参加、多世代交流
71	めんどりサロン 子ども食堂	王子	子ども食堂
72	子ども食堂 「ののはな」	王子	子ども食堂・学習支援
73	東京都北区ケンハモサークル	王子	鍵盤ハーモニカで様々な曲を演奏します
74	NPO・ACT北区たすけあいワーカーズひよこ	王子・赤羽	食事会・絵手紙講座・手芸の会
75	神谷虹の会	王子・赤羽	配食、食事会
76	脳トレを楽しむ会	王子・赤羽	脳トレ 認知症予防
77	親子サークル スキップ	王子・赤羽	親子でバレエストレッチ
78	unfeuille あんふいーゆ	王子・赤羽	プリザーブドフラワーアレンジ
79	パーキンソン病友の会北区支部	王子・赤羽	会報発行・月例会パーキンソン病に関する情報提供
80	草の根国際交流の会・コアラサークル	王子・赤羽	保健師さんの子育て相談、季節の行事や文化の紹介
81	神谷堀公園ハイツふれあい会	王子・赤羽	健康体操、落語、演芸、琴、尺八、習字、カラオケ、折り紙等
82	きたく健やかWKの会	王子・赤羽	ウォーキングを主体に筋トレ及び脳トレを行います
83	絵本読み聞かせの会カスタネット	王子・赤羽	絵本読み聞かせ
84	神谷ストレッチクラブ	王子・赤羽	ストレッチ体操、認知症予防体操、
85	めんどりサロン 絵手紙の会	王子・赤羽	絵手紙講座（2回のうち1回は昼食の会）
86	街なかふくし・だんだん東十条	王子・赤羽	カフェ、お楽しみ企画
87	サロン・サンサン	王子・赤羽	親睦や元気作り（お茶会・体操・ゲーム・歌など）
88	神谷・東十条健康プラザ	王子・赤羽	サロン、居場所、カラオケ、読書会他
89	明るく唄う友の会	王子・赤羽	毎週金曜日に東十条三丁目会館に集まり歌う
90	王子神谷健康クラブ	王子・赤羽	茶話会健康マージャン英語指導を通して人との交流
91	三舞会	王子・赤羽	新舞踊、茶話会
92	ふれあい会	赤羽	ピアノ伴奏でのコーラス
93	NPO法人東京北部福祉倶楽部	赤羽	食事会、学習会、食文化、コーラス、ハーモニカ他
94	ミニデイホーム さくら	赤羽	食事会・楽しみ会・手芸
95	笑和会	赤羽	食事会、コーラス、交流会、笑演会「落語」
96	ステップ	赤羽	交流会・親子体操
97	北三友の会	赤羽	食事会
98	ボランティア「サクラ草」	赤羽	食事会、レクリエーション
99	なごみ会	赤羽	食事会・コミュニケーション活動
100	桐ヶ丘ほほえみ会	赤羽	脳トレ 認知症予防
101	みんなで歌おう会	赤羽	童謡・唱歌や懐かしの歌をうたう。
102	エッセイ作文の会	赤羽	エッセイを書き、仲間作りをする。
103	こころとからだの元気Lab.	赤羽	アロマテラピー、ハンドタッチング、ボランティア
104	TOY BOX	赤羽	子どもと一緒に楽しむイベント・講座の企画
105	桐ヶ丘27夢みら	赤羽	食事会・茶話会・コミュニケーション活動
106	サークルタイム	赤羽	英語を通じて交流会。また、親子のリフレッシュ
107	コミュニティーカフェ「ドリーム」	赤羽	茶話会・友達作り・その他地域活動
108	囲碁を楽しむ会	赤羽	囲碁の自由対局
109	ほっとカフェ	赤羽	地域のたまり場・どなたでも！
110	むつみ会	赤羽	卓球をツールにした介護予防
111	こっこ援	赤羽	保育園セミナー、保育相談、着ぐるみ出張・貸出し
112	アクアフレンズ	赤羽	水中ウォーキング
113	北フォルクローレ実行委員会	赤羽	若者フォークダンス運動・青少年の健全育成
114	北園結の会蕎麦倶楽部	赤羽	そば打ちを通じての地域交流

115	ララちゃんのおうち	赤羽	多世代交流
116	笑いクラブ スマイル赤羽	赤羽	笑いの広場の提供。子どもひろばへのボランティア参加。
117	浮間ママズサークル	赤羽	親子ふれあい活動・交流会
118	赤羽太極拳	赤羽	太極拳の練習
119	赤羽ベーゴマクラブ	赤羽	ベーゴマ大会、ベーゴマ遊び等
120	アートクラブ 「ルーツ」	赤羽	親子美術ワークショップ
121	ほほ笑いサロン	赤羽	体操・脳トレ・歌・カラオケ・レクリエーション
122	うきまカフェ	赤羽	茶話会・認知症に関する個別相談
123	TENゴスペルクワイア	赤羽	子育て中の母子と一緒に参加できるゴスペルです
124	W(ウィズ)まま	赤羽	親子交流会
125	ココロのふれあいさろん おむすび	赤羽	孤立予防のための居場所づくり。お困りごとの相談
126	きたくコミュニティ・つむぐわ	赤羽	親子を中心とした多世代の学ぶ場、体験する場作り
127	ひまわりクラブ	赤羽	体操サロン、茶話会
128	赤羽自然観察公園ビオトープの会	赤羽	公園内の池でホタルが育つ環境作りと観察会の開催
129	NPO法人 クレセール心の相談室	赤羽	障がい児童・生徒の居場所作り、社会適応能力訓練
130	鶴よ鶴よ	赤羽	体操・脳トレ・折り紙・盆踊・唄・ゲーム
131	りぷりんと北・すまいる北	赤羽	絵本読み聞かせ
132	手芸の友 ローズ会	赤羽	月2回の小物作りと年4回の手芸サロン
133	西が丘桜クラブ	赤羽	ポッチャ・カラオケ・輪投げ・健康麻雀・合唱他
134	EQ(一休)スマイル	赤羽	笑いヨガ、認知症予防ケアゲーム
135	城北囲碁クラブ	赤羽	囲碁対局、講師による指導、囲碁旅行(年2回)
136	北赤羽健康麻将同好会	赤羽	マナーを大切に1日楽しく愉快的健康麻将
137	KOKI会	赤羽	健康寿命を延ばし元気で生活する為の体操・脳トレ
138	桐ヶ丘交流サロン	赤羽	指遊び・クイズ・歌・体操と楽しいサロンです
139	よさこい赤羽桜舞	赤羽	よさこい踊りを楽しみ、イベント参加、施設訪問
140	中国茶 水仙の会	赤羽	中国茶の粋な淹れ方を学び、香りとコクを楽しむ
141	浮間UHクラブ	赤羽	週1回 らくらく体操、おしゃべり会
142	りぷりんと北・あおいとり	赤羽	絵本読み聞かせ活動
143	なかよし食事会	赤羽	高齢者向けの栄養のある季節の食材での手作り料理
144	喫茶室「虹」	赤羽	お気軽にどなたでも立寄れるカフェです
145	パステルこっとな	滝野川	パステル画の出前講座等
146	コミークラブ	滝野川	交流会(茶話会、レクリエーション)
147	みんなのサロン西大原	滝野川	お茶会+催事(各種)を開催
148	すまい・地域づくりの会	滝野川	地域で最期まで生活し続けられる地域すまいづくり
149	シャベレーズ	滝野川	おはなし会等を通じ、乳幼児親子の支援
150	手話ダンスサークル さくら草	滝野川	手話ダンスを通して、多くの方と交流をしている
151	NPO法人 勉強レストランそうなんだ!!	滝野川	「放課後デイサービス勉強レストランそうなんだ」を開所
152	さかえ・ふれあいサロン	滝野川	各種脳トレ・歌・体操等
153	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	滝野川	不登校・ひきこもりの家族会
154	ねこの手	滝野川	音楽や語りのワークショップや演奏活動お話し会など
155	りゅうのすけくん茶論	滝野川	サロン縁じょい田端駅商店街(谷田橋サロン)運営
156	りぷりんと北・北話会	滝野川	絵本の読み聞かせを通じての社会参加、世代間交流
157	さかえ・で・サロン	滝野川	高齢者を対象としたレクリエーション
158	カフェあすかの会	滝野川	高齢者、認知症の方、ご家族の寄り添いの場
159	筋力アップ友の会	滝野川	ストレッチ、脳トレ等でコミュニケーションを図る

160	子育て教室	滝野川	医師歯科医、臨床心理士などによる連続講座の実施
161	いきいき元気友の会	滝野川	脳トレ及び発声（童謡他） ラジオ第1第2体操
162	元気deおわん猫	滝野川	ピアノ・ギターの演奏で皆で懐かしの歌を歌う
163	ソノリテマンドリンクラブ	滝野川	依頼によるボランティア演奏
164	健康カーレットクラブ田端	滝野川	カーレット競技
165	やよいクラブ	滝野川	さくら体操、マシン体操、お口体操の他、お茶会
166	リリース	滝野川	社交ダンス教室、年2回初心者講習ダンスパーティー
167	快眠ヨガの会	滝野川	簡単なヨガを通じての健康と生きがいづくり
168	「COCOROごはん」	滝野川	滝野川地域での子育て支援・子どもの居場所づくり
169	すこやか長寿体操倶楽部	滝野川	筋力アップバランス歩行能力運動習慣を身につける
170	ひこばえ	滝野川	参加者と交流しながらのおはなし会
171	BLOSSOMS	滝野川	子育て世代を中心に歌を楽しむ
172	べっら・べる	滝野川	健康寿命を延ばし元気で生活する為の体操・脳トレ
173	発達しょうがい児 親の会 グラン・ブーケ	滝野川	指遊び・クイズ・歌・体操と楽しいサロンです
174	すみれの会	滝野川	よさこい踊りを楽しみ、イベント参加、施設訪問
175	飛鳥会家族会	滝野川	中国茶の粋な淹れ方を学び、香りとお茶を楽しむ
176	ぱ・ど・あーるダンスクラブ	滝野川	週2回 らくらく体操、おしゃべり会

※活動エリア詳細

王子地区：十条仲原、中十条、十条台、上十条、東十条、王子、豊島、岸町、王子本町、豊島、堀船
赤羽地区：志茂、神谷、岩淵町、赤羽南、赤羽、赤羽西、西が丘、赤羽北、赤羽台、桐ヶ丘、浮間
滝野川地区：滝野川、栄町、上中里、西ヶ原、昭和町、田端新町、東田端、田端、中里

② 訪問活動（地域で開催されているサロン活動の訪問など）

登録団体「地域ささえあい活動団体」や地域のサロン活動等に対する訪問をし、状況確認や活動支援を行った。

訪問実績：計100件

訪問先：地域ささえあい活動団体の他、地域団体、町会・自治会、福祉施設など

③ 地域ささえあい活動交流会、支援講座等

No.	事業名	開催日	内容	参加人数（人）
1	ボランティアルームたばた説明会兼交流会	1/10	会場利用に関する説明・意見交換、各団体の活動紹介	11
2	ささえあい交流会	①9/13、②9/17 ③9/19	各団体の情報交換会、茶話会	①42、②29、③51
3	ささえあいフェスタ	本番2/16 (説明会：10/10、 実行委員会：11/7、 12/6、12/17、1/23)	地域ささえあい活動団体によるステージ発表、模擬店、販売、活動紹介等	420

④ ネットワークづくりを目的として行事等への参加

No.	行事名	開催日
1	オータムフェスティバル	11/2

(3) おちゃのこ祭祭2019の開催

① 趣旨

「話がある 和になる 輪ができる」をテーマに計65団体・個人が参加し、より豊かな地域のネットワークづくりを目指して開催。総務・企画・広報・会場の計4委員会によって運営（各団体・個人がいずれかの委員会に所属）。

② 開催日及び会場

令和元年6月8日（土）～9日（日）滝野川会館・文化センター 来場者延べ約10,000人

③ 各参加団体による企画内容

部会名	内 容
ステージ	手話ダンス、吹奏楽演奏、昭和歌謡、琉球舞踊、フラダンス、バトン・ポンポン、キッズダンス、バンド演奏、アフリカ音楽、民謡舞踊、詩吟等
模擬店	たこ焼き、おでん、あげパン、ポテト、カレー、やきそば、アフリカ料理、磯辺焼き、から揚げ、コロケ、お菓子、ジュース等の販売
バザー	衣類、雑貨、福祉作業所自主製品等の販売
体験・展示	手話、点字、手芸作品、リサイクル、社協企画、名刺づくり、健康チェック、聴導犬デモ 他

④ 全体企画

- ア. オープニング : 話がある 和になる 輪ができる
- イ. 子ども向け企画 : スタンプラリー
- ウ. フィナーレ : おちゃのこ祭祭テーマ曲、手話コーラス、ステージ記念撮影
- エ. 民生・児童委員協議会PR

⑤ 社協企画

みんなで一緒に考えよう、話！和！輪！お茶のこサロン♪

- ア. つながる・かんがえる交流茶話会
- イ. アロマとタッチングで地域交流♪
- ウ. ハンドアロマでコミュニケーション♪
- エ. 多文化の体験と交流
- オ. みんなで作ろう！！

⑥ 準備会の開催

当日を迎えるまで全6回の準備会と反省会等を開催し準備を行ってきた。準備を通じて、参加団体同士の交流も深められるよう工夫している。

(4) ボランティア保険の取り扱い

特定非営利活動法人東京都北区市民活動推進機構に委託

区 分	取り扱い件数(件)	取り扱い人数(人)
ボランティア保険	387	5,587
行事保険	107	4,081
行事保険(当日参加対応型)	37	1,503

5. 助成事業サービス区分関連事業

(事務事業費6,722千円：うち助成金支出6,622千円)

(1) 助成事業（歳末たすけあい募金助成事業）

歳末たすけあい募金の地域福祉配分金（前年度の歳末たすけあい・地域福祉募金）を財源に、以下の①～④の助成を行う。

① 〈区分I〉地域ささえあい活動助成

- ア. 助成対象
- ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・ 北区内において、広く公開されている活動を行っている
 - ・ 自主財源の確保が可能
 - ・ 北区内での年間の活動回数が10回（後期は5回）以上である
 - ・ 5名以上の会員で、事業を定めた会則を制定している団体
 - ・ 北社協団体会員

※上記すべての項目に該当すること

イ. 助成項目 A. 会場費 B. 講師料 C. 広報費 D. 物品購入費

ウ. 助成限度額 前期：助成項目A～D合わせて上限5万円

後期： " 上限3万円

※後期申請については、今年度より再設定

エ. 令和元年度助成団体

前期助成団体

No.	団 体 名	主な対象者	助成額（円）
1	ボランティアひまわりクラブ	高齢者・障がい者	50,000
2	飛鳥山太極拳愛好会	だれでも	50,000
3	りぷりんと北・北話会	高齢者・子ども・他だれでも	50,000
4	親子サークル スキップ	母または親子	50,000
5	ステップアップクラブ	だれでも・高齢者	30,000
6	ほほ笑みサロン	高齢者	50,000
7	コミュニティカフェ ドリーム	だれでも・高齢者	30,000
8	北区で子どもの遊ぶ場をつくる会	保護者・子ども・だれでも	50,000
9	神谷堀公園ハイツふれあい会	高齢者	50,000
10	サークルタイム	保護者・子ども	50,000
11	脳トレを楽しむ会	高齢者	50,000
12	ステップ	保護者・子ども	50,000
13	北園結の会 蕎麦倶楽部	だれでも	50,000
14	赤羽太極拳	高齢者・だれでも	50,000
15	桐ヶ丘27夢みら	高齢者	50,000
16	親子支援グループそらいろの種	保護者・子ども	50,000
17	シャベレーズ	保護者・子ども	25,000
18	傾聴クラブさんさん	高齢者	50,000
19	傾聴クラブ レインボー	高齢者	50,000
20	絵本読み聞かせの会カスタネット	高齢者・子ども・だれでも	50,000
21	きたくコミュニティ・つむぐわ	だれでも	50,000
22	カフェあすかの会	高齢者	50,000

23	特定非営利活動法人 彩結び	乳幼児・親子・他だれでも	50,000
24	NPO法人クレセール心の相談室	課題を抱えている人	50,000
25	Wままりズム	保護者・子ども	50,000
26	神谷ストレッチクラブ	だれでも	50,000
27	傾聴クラブあすか	高齢者	50,000
28	浮間ママズサークル	子ども	30,000
29	桐ヶ丘ほほえみ会	高齢者	50,000
30	コミークラブ	高齢者	50,000
31	傾聴クラブこあら	高齢者・だれでも	50,000
32	TOY BOX	保護者・子ども	50,000
33	カモミールの会	障がい者・だれでも	50,000
34	囲碁を楽しむ会	高齢者・だれでも	50,000
35	みんなのサロン西大原	高齢者	50,000
36	ほっとカフェ	だれでも	50,000
37	すまい・地域づくりの会	だれでも	50,000
38	むつみ会	高齢者・障がい者	50,000
39	りゅうのすけくん茶論	だれでも	50,000
40	こっこ援	他だれでも	50,000
41	笑いクラブ スマイル赤羽	だれでも	50,000
42	草の根国際交流の会・コアラサークル	外国籍親子	50,000
43	ねこの手	だれでも	50,000
44	きらきら太極拳	だれでも	50,000
45	傾聴クラブ「ハッピー」	高齢者	50,000
46	豊島のうたごえひろば	高齢者・障がい者	50,000
47	さかえ・で・サロン	高齢者	40,000
48	北区子育て光ママの会 2014	保護者・子ども	50,000
49	TENゴスペルクワイア	保護者・子ども	50,000
50	ココロのふれあいさろん おむすび	だれでも	50,000
51	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	不登校・引きこもりの当事者、その家族	50,000
52	きたく健やかWKの会	高齢者	50,000
53	筋力アップ友の会	高齢者・だれでも	50,000
54	りぷりんと北・さくら会	高齢者・子ども・だれでも	50,000
55	北区介護予防リーダーの会	高齢者	50,000
56	子育て教室	子ども・だれでも	50,000
57	赤羽ベーゴマクラブ	だれでも	50,000
58	おもひでチューズデー	高齢者	50,000
59	おもひでロマンチカ	高齢者	50,000
60	NPO法人市民後見北ネット	高齢者	50,000
61	Green・Heart(若者の性と生を北区から考える会)	学生・大人・医療系中心の専門職・子ども	48,000
62	快眠ヨガの会	高齢者	50,000
63	鶴よ鶴よ	高齢者	20,000
64	西が丘 桜クラブ	高齢者	50,000
65	めんどりサロン絵手紙の会	だれでも	50,000
66	傾聴クラブてんてん	高齢者・だれでも	16,000

67	リリース	高齢者・だれでも	50,000
68	COCOROごはん	保護者・子ども	50,000
69	元気deおわん猫	高齢者・だれでも	50,000
70	りぷりんと北・すまいる北	だれでも	50,000
71	健康カーレットクラブ田端	高齢者・障がい者	50,000
72	街なかふくし・だんだん東十条	だれでも	50,000
73	ツインズタイム	多胎児とその家族等	50,000
74	サロン・サンサン	高齢者・だれでも	50,000
75	北赤羽健康麻将同好会	高齢者	50,000
76	城北囲碁クラブ	だれでも	50,000
77	EQ(一休)スマイル	だれでも	50,000
78	エッセイ作文の会	高齢者・障がい者	50,000
79	つみき	高齢者・障がい者・子ども・だれでも	50,000
80	はあとほっと	保護者・子ども	50,000
81	神谷・東十条健康プラザ	だれでも	50,000
82	こころとからだの元気Lab.	だれでも	50,000
83	べっら・べる	だれでも	28,000
84	特定非営利活動法人北区たすけあいワーカーズひよこ	だれでも	50,000
85	王子狐のミュージカルの会	だれでも	50,000
86	英語にふれよう	だれでも・子ども	45,000
87	めんどりサロン 子ども食堂	保護者・子ども	50,000
88	名主の滝さくら会	高齢者	30,000
89	Blossoms	子育て世帯	50,000
90	明るく唄う友の会	高齢者	50,000
91	よみきかせの会たんぽぽ	だれでも	50,000
92	桐ヶ丘交流サロン	高齢者	20,000
93	NPO法人アドリブ	だれでも	50,000
94	ぱ・ど・あーるダンスクラブ	だれでも	50,000
95	王子神谷健康クラブ	高齢者・だれでも	50,000
96	みんなで歌おう会	だれでも	50,000
97	ファンキーモンキーズ	子ども	50,000
98	中国茶水仙の会	高齢者・だれでも・外国の方	50,000
99	東京都北区ケンハモサークル	だれでも	50,000
100	よさこい赤羽桜舞	だれでも	50,000
101	浮間UHクラブ	高齢者・だれでも	50,000
102	北区コミュニケーション・モア	高齢者・障がい者・だれでも	50,000
103	ロククラブ	子ども	50,000
104	りぷりんとフレンズ北・あおいとり	高齢者・障がい者・子ども	50,000
		合計金額(円)	4,962,000
		件数(件)	104

後期助成団体

No.	団体名	主な対象者	助成額(円)
1	三舞会	高齢者・だれでも	30,000
2	特定非営利活動法人ねこのみみ	だれでも	30,000
3	喫茶室「虹」	高齢者・だれでも	30,000
合計金額(円)			90,000
件数(件)			3

平成30年度(前期・後期)	合計 103件/568,000円
---------------	------------------

② (区分II) 障がい当事者団体助成

- ア. 助成対象
- ・法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・北区内において、広く公開されている活動を行っている
 - ・身体、知的、精神の障がい当事者(北区在住)10名以上が会員で、かつ会則を制定している団体
 - ・本会の団体会員になっている団体
- ※上記すべての項目に該当すること

イ. 助成項目 年中行事を含む事業費

ウ. 助成限度額 上限5万円

エ. 令和元年度助成団体

前期助成団体

No.	団体名	主な対象者	助成額(円)
1	北区身体障害者自動車会	障がい者・だれでも	50,000
2	北区肢体不自由児者父母の会	障がい者	50,000
3	北区視覚障害者福祉協会	障がい者	50,000
4	北区聴覚障害者協会	障がい者	50,000
5	東京ドロップインセンター・北区さざなみ会	障がい者	50,000
6	北区失語症友の会	障がい者	50,000
7	パーキンソン病友の会 北区支部	障がい者・高齢者	50,000
8	ソフトラクロス インドア同好会	障がい者	50,000
9	北区肢体不自由者青年部	障がい者	50,000
10	北区さわやかポニークラブ	障がい者	50,000
11	ゆりかもめの会	障がい者	50,000
12	ふうせんクラブ	障がい者・高齢者	50,000
13	和み会	障がい者・高齢者	50,000
14	王子ホールドスターズ	障がい者	50,000
15	重度障がい児親子の会 スマイリーサン	障がい者・子ども	50,000
16	王子パルム	障がい者	50,000
17	デフさくらの会	障がい者・高齢者	50,000
18	当事者の会「はるじおん」	障がい者	50,000
19	発達しょうがい児 親の会 グラン・ブーケ	障がい者	50,000
20	北区手をつなぐ親愛の会	障がい者	50,000
21	飛鳥会家族会	だれでも	50,000
22	東京北卓球バレー同好会	障がい者	50,000
合計金額(円)			1,100,000
件数(件)			22

後期助成団体

No.	団 体 名	主な対象者	助成額 (円)
1	なし		0
	令和元年度	合計金額 (円)	0
		件数 (件)	0
	平成30年度 (前期・後期)		合計 20件/1,000,000円

③ <区分III> 団体立上げ助成

ア. 助成対象 ・ 区分Ⅰ「地域ささえあい活動団体」または区分Ⅱ「障がい当事者団体」の条件に該当する団体。ただし過去に歳末たすけあい・地域福祉募金助成において助成金をうけている団体は対象外とする。

イ. 助成項目 A. 広報費
B. 物品購入費

ウ. 助成限度額 助成項目A～B合わせて上限5万円

エ. 令和元年度助成団体

前期助成団体

No.	団体名	他助成併願	助成額 (円)
1	中国茶水仙の会	区分Ⅰと併願	50,000
2	東京都北区ケンハモサークル	区分Ⅰと併願	50,000
3	よさこい赤羽桜舞	区分Ⅰと併願	50,000
4	浮間UHクラブ	区分Ⅰと併願	50,000
5	北区コミュニケーション・モア	区分Ⅰと併願	50,000
6	ロコクラブ	区分Ⅰと併願	50,000
7	りぷりんとフレンズ北・あおいとり	区分Ⅰと併願	50,000
8	なかよし食事会	なし	20,000
9	東京北卓球バレー同好会	区分Ⅱと併願	50,000
	令和元年度	合計金額 (円)	420,000
		件数 (件)	9

後期助成団体

No.	団体名	他助成併願	助成額 (円)
1	喫茶室「虹」	区分Ⅰと併願	50,000
	令和元年度	合計金額 (円)	50,000
		件数 (件)	1
	平成30年度 (前期・後期)		合計 12件/565,600円

④ 〈区分Ⅳ〉夢ひろげ助成

- ア. 助成対象
- ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・ 北区内において、参加者・スタッフともにメンバーを固定せずに、オープンな活動を行っている団体
 - ・ 5名以上の会員で、事業を定めた会則を制定している団体
 - ・ 本会の会員になっている団体
- ※上記すべての項目に該当すること
- イ. 助成対象事業
- ・ 先駆的、実験的事業や他のモデルとなるような企画で、その事業に対する準備費、開発費、実践経費
 - ・ 地域福祉に関する調査、研究活動に対する経費、情報収集した事例集の発行経費
- ウ. 助成限度額 上限50万円
- エ. 令和元年度助成団体

No.	団体名	助成額 (円)	
1	なし	0	
	令和元年度	合計金額 (円)	0
		件数 (件)	0
	平成30年度	合計 1件/141,860円	

⑤ 審査

東京都共同募金会北地区配分推せん委員会にて行う。 (人)

開催日	付議内容	出席者数
6/19	・ 平成30年度助成団体実績報告	10
	・ 令和元年度前期助成金交付審査	
10/18	・ 令和元年度後期助成金交付審査	12

⑥ 令和元年度助成事業説明・相談会

(件)

開催日	内容	会場	参加団体数
3/6	助成金の趣旨、助成金額、内容、申請書の記入の仕方など (前期)	岸町ふれあい館	15
3/12			29
3/18			26

※後期助成金制度説明については、問い合わせに対して個別に対応した。

※なお、令和2年度助成事業の説明会 (令和2年3月に実施予定) については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業

(事務事業費1,277千円、人件費9,432千円)

【事業内容】

高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスを適切に利用する権利を擁護することを目的として、下記の援助を実施する。

① 福祉サービスの利用援助

- ア. 福祉サービスについての情報提供、助言
- イ. 福祉サービスを利用し、又は利用をやめるために必要な手続き
- ウ. 福祉サービスの利用料を支払う手続き
- エ. 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き
- オ. 日常生活支援サービス（福祉サービスの適切な利用のため必要な一連の援助）

② 日常的金銭管理サービス

- ア. 年金及び福祉手当の受領に必要な手続き
- イ. 税金、社会保険料、公共料金、医療費、家賃等の支払い手続き
- ウ. 日常生活に必要な預貯金の払戻し、預け入れ、解約の手続き

③ 書類等の預かりサービス

金融機関の貸金庫にて、年金証書、預貯金通帳、権利証、契約書類等を保管

【実績】

④ 相談援助実績

(件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	昨年度 実績
ア. 問い合わせ件数	9	2	1	6	18	19
イ. 初回相談件数	338	31	55	41	465	341
ウ. 相談援助件数	2,580	399	498	419	3,896	4,152
合計	2,927	432	554	466	4,379	4,512

(注) ア・・・制度の一般的な問い合わせ イ・・・具体的な事例を伴った初回の相談
ウ・・・2回目以降の相談援助及び既契約者への相談援助

⑤ 契約実績

(件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
ア. 令和元年度当初契約件数	27	5	6	4	42
イ. 新規契約件数	4	1	1	2	8
ウ. 解約件数	8	0	1	2	11
年度末契約件数(ア+イ-ウ)	23	6	6	4	39

参考（過去5年間の契約件数推移）

(人)

年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
年度当初利用者数	40	36	36	40	42
契約者数	9	13	6	8	12
解約者数	7	9	6	12	14
年度末利用者数	42	40	36	36	40

⑥ 生活支援員

ア. 生活支援員数

ボランティア活動経験者等の一般区民から生活支援員を採用し、利用者支援を実施。

(人)

令和元年度当初数	20
新規契約者	0
年度末退職者	2

イ. 生活支援員研修会等の実施、参加

(人)

No.	研修名	日程	内容	参加者数
1	北社協生活支援員事務連絡会	4/10	雇用契約に関する説明、活動上の留意点等説明	16
2	東京都社会福祉協議会主催生活支援員新任研修	5/30	生活支援員の役割と具体的業務、活動について	4
3	城北ブロック社協生活支援員合同交流会（北区）	7/12	城北4区の生活支援員での情報交換、交流会	8
4	東京都社会福祉協議会主催生活支援員現任研修	9/24	対人援助の基本	7
5	北社協生活支援員研修会	12/19	命を守る防災（友愛ホームサービス・ガイドヘルプ事業と共同）	8
6	城北ブロック社協生活支援員合同研修会（台東）	1/17	精神障がい者の特性とかわり方を学ぶ	11
7	北社協生活支援員研修会	2/25	障害ってなんだろう？ ⇒新型コロナウイルスの影響で中止	
8	北社協生活支援員研修会	3/13	老活・終活のウソ、ホント ⇒新型コロナウイルスの影響で中止	

7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業

(1) 権利擁護センター「あんしん北」事業

(事務事業費2,779千円、人件費13,702千円)

福祉サービス利用、成年後見制度の利用、権利擁護に関わる相談及び福祉サービス利用に際しての苦情に総合的に対応する。

① 総合相談事業

- ア. 一般相談 高齢者や障がい者の権利擁護に関わる一般的な相談
- イ. 専門相談 一般相談のうち、法律的な対応が必要な場合等、法律・福祉・生活に関する一体的な専門相談（毎月第1、3水曜日午後、予約制で実施）
- ウ. 苦情相談 福祉サービス利用に関する苦情相談

【実績】

ア. 一般相談(職員対応総数)

項目	件数(件)
問い合わせ	18
初回相談	476
継続相談	3,899
合計	4,393

参考(過去5年間の一般相談実績推移) (件)

	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
問合せ	19	2	3	11	12
初回	341	355	426	370	421
継続	4,152	3,282	2,605	2,641	3,247
合計	4,512	3,639	3,034	3,022	3,680

イ. 専門相談(弁護士等対応総数)

実施件数(件)	30
実施時間(分)	1,800

参考(過去5年間の専門相談実績推移) (件)

年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
件数	11	17	17	12	23

ウ. 相談援助総数 (件)

実施件数(ア+イ)	4,423
-----------	-------

参考(過去5年間の相談実績推移) (件)

年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
件数	4,539	3,656	3,051	3,034	3,703

エ. 初回相談の経路別相談件数(複数回答)

区分	本人	親	子	配偶者	兄弟姉妹	親類	隣人・知人	ホームヘルパー	民生・児童委員	介護支援専門員	福祉施設	地域包括支援センター	医療機関	福祉事務所	行政(上記以外)	その他	合計
高齢者	56	0	72	7	15	35	11	0	1	45	4	55	20	4	5	17	347
知的障がい者	3	11	0	1	2	2	1	0	0	1	2	3	0	0	4	3	33
精神障がい者	24	5	0	0	5	0	1	0	1	1	4	2	3	0	5	5	56
その他	13	4	3	1	4	2	2	0	0	4	1	2	5	1	2	3	47
合計	96	20	75	9	26	39	15	0	2	51	11	62	28	5	16	28	483

オ. 初回相談内容の状況（複数回答）

(件)

区 分	福祉サービスの手続き	日常的金銭管理	書類等の預かり	保健サービスの手続き	医療に関する手続き	福祉サービスの苦情	今後の生活設計	本事業に関する問合せ	成年後見（任意後見）に関する問合せ	成年後見（法定後見）に関する問合せ	財産保全	消費契約	相続	財産侵害	虐待	遺言に関する問合せ	専門相談	その他	合計
高齢者	43	67	0	0	3	5	29	16	45	186	0	2	18	3	2	10	12	21	462
知的障がい者	9	10	0	0	1	3	2	1	1	19	0	0	2	1	2	1	1	0	53
精神障がい者	4	8	0	0	0	10	3	3	1	19	0	0	2	0	0	0	2	10	62
その他	3	6	0	0	1	2	2	9	6	16	0	0	3	0	0	1	3	8	60
合計	59	91	0	0	5	20	36	29	53	240	0	2	25	4	4	12	18	39	637

② 成年後見制度利用支援事業

【事業内容】

成年後見制度の利用が必要とされている高齢者、知的障がい者、精神障がい者などに対して、下記の援助を実施する。

- ・一般相談による成年後見制度についての説明・相談
- ・弁護士による専門相談
- ・弁護士会、司法書士会、社会福祉士会等の関係団体の紹介
- ・講演会及び説明会等の実施
- ・利用者の成年後見制度利用に関する援助

【実績】

ア. 成年後見制度に関する相談の実績(延べ件数)

(件)

項 目	内 訳				合計	昨年度実績
	電話	来所	訪問	その他		
一般相談による説明・相談	898	121	154	47	1,220	1,178
弁護士による専門相談	1	12	2	0	15	3
合 計	899	133	156	47	1,235	1,181

イ. 相談援助実績(成年後見一般相談延べ件数)

(件)

項 目		認知症高齢者等	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	昨年度実績
初回相談	法定後見	186	19	19	16	240	159
	任意後見	30	0	1	3	34	22
相談援助件数		751	69	167	12	999	1,144
合 計		967	88	187	31	1,273	1,325

* 初回相談の法定後見と任意後見の内訳は複数回答による集計のため重複あり

ウ. 講演会の実施

(人)

No.	講座名	対象	内 容	開催日	参加者数
1	春から考える老い支度	ヌーベル赤羽台	弁護士による遺言、成年後見制度等の説明	4/22	54
2	福祉従事者向け成年後見制度説明会 基礎編	区内福祉従事者	成年後見制度に関する説明	5/21	49
3	福祉従事者向け成年後見制度説明会 実践編	区内福祉従事者	成年後見制度に関する説明	6/4	52
4	ぶらっとほ一む滝野川東遺言・相続のはなし	区民一般	遺言と相続に関する説明	7/10	25
5	成年後見制度説明会	区民一般	北区障害者自立生活支援室との共催による基礎説明会	8/20	35
6	成年後見制度の診断書改定と本人情報シートについて	区内福祉従事者	成年後見制度の診断書改定と本人情報シートについて	8/29	71
7	成年後見制度講演会「成年後見制度のABC」	障害者及び関係者	北区障害者自立生活支援室との共催による基礎説明会	10/1	20
8	老い支度①「生き方上手は頼み上手」	区民一般	自立した老後を送るために準備すること	10/11	58
9	老い支度②「自己点検ノート」	区民一般	認知症になっても自分らしく生きる	10/30	71
10	老い支度③「遺言」のイロハ	区民一般	遺言の種類や書き方に関する基礎知識	11/6	88
11	老い支度④「～知っておきたい葬儀・お墓・供養のはなし～」	区民一般	葬儀とお墓の最新事情に関する講義	11/13	81
12	老い支度⑤「認知症と法的問題～成年後見制度」	区民一般	成年後見制度の基礎知識	11/26	69
13	老い支度⑥「在宅医療の進め方」	区民一般	高齢者の在宅療養について	12/4	78
14	老い支度⑦「いまさら聞けない老人ホームの基礎知識」	区民一般	老人ホームの基礎知識	12/20	107
15	ミニ老い支度inしもぞうハウス	区民一般	老い支度とエンディングノート	12/17	11
16	ミニ老い支度in桐ヶ丘	区民一般	老い支度（エンディングノート）と任意後見	1/31	52
17	老い支度スピンオフ講座「明日、親が倒れたら」	区民一般	介護保険や福祉サービスに関する基礎的な説明	2/29に予定したが、新型コロナウイルスの影響で中止	
18	ミニ老い支度in谷田橋	区民一般	老い支度とエンディングノート	3/25に予定したが、新型コロナウイルスの影響で中止	

エ. 職員による出張説明等の実施

権利擁護センターの事業等を区民や関係機関の方々に周知し、利用者の掘り起こしを行うため職員が施設等に出向き説明等を実施。

(人)

No.	集会名	対象	内容	開催日	参加数
1	UR豊島5丁目団地	居住者	終活、成年後見	5/17	30
2	清水坂あじさい荘ヘルパーステーション職員研修	職員	成年後見制度	6/19	10
3	中十条1丁目町会勉強会	地域住民	終活と任意後見	9/21	20
4	飛鳥中学PTA OB会 勉強会	会員	終活と任意後見	9/21	18
5	みずべの苑高齢者あんしんセンター 家族介護者教室	地域住民	任意後見制度	11/19	28
6	介護あんしんフェア（北区主催）	一般	終活と任意後見	12/8	105

③ 苦情対応機関の設置

【事業内容】

福祉サービス利用に関する苦情に対する相談対応、苦情解決の実施

ア. 苦情相談受付

A. 対象別件数

(件)

項目	内訳				合計	昨年度実績	
	高齢	知的	精神	その他			
a. 問い合わせ件数	0	0	0	0	0	0	
b. 初回相談件数	7	4	15	2	28	20	
内訳	相談のみ件数	7	4	15	2	28	20
	苦情調整委員対応申立件数	0	0	0	0	0	0
c. 相談援助件数	5	8	13	3	29	79	
合計	12	12	28	5	57	99	
相談援助時間（分）	220	295	855	65	1,435	1,358	

B. 苦情内容別件数（複数回答）

（件）

苦情内容別件数		内訳				合計
		高齢	知的	精神	その他	
福祉サービスに関する苦情	サービス内容	2	2	1	1	6
	職員の対応・態度	1	1	9	0	11
	責任者・法人の対応	1	0	0	0	1
	具体的な被害	0	0	0	0	0
	虐待・拘束	0	0	0	0	0
	事業運営全般（寄付強要等）	0	0	0	0	0
	契約不履行・説明不足等	0	1	0	0	1
	利用料負担	1	0	0	0	1
	事業所から利用者に対する苦情	0	0	0	0	0
	その他	1	0	1	0	2
権利侵害	相続問題	0	0	0	0	0
	財産侵害	0	0	0	0	0
	金銭・財産管理	0	0	0	0	0
	金銭トラブル（消費、契約問題）	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0

C. 対応意向別件数（複数回答）

（件）

苦情内容別件数	件数				合計
	高齢	知的	精神	その他	
話を聞いてほしい	0	1	8	0	9
教えてほしい	5	0	1	0	6
調査してほしい	0	0	0	0	0
改善してほしい	0	1	0	1	2
仲裁してほしい	0	0	0	0	0
謝罪してほしい	0	0	0	0	0
弁償してほしい	0	0	0	0	0
その他	0	1	1	0	2

イ. 区内事業所向け苦情研修会の実施

区内福祉事業所・施設に対し、現場レベルでの苦情解決のための仕組みや体制づくりのための研修を行った

（人）

講座名	対象	内容	開催日	参加者数
苦情受付～現場でどのように準備し対応するか～	苦情受付担当者	苦情対応の基礎	9/17	21
苦情対応責任者の役割と責任とは	苦情解決責任者	事業所の責任等	9/20	12
出張苦情対応研修	NPO法人飛鳥会職員	苦情対応の仕組みと取り組み	1/14	16

(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業

(事務事業費1,746千円、人件費14,949千円)

【事業内容】

成年後見人などに対する後見人等業務の支援などのため、下記の事業を実施する。

① 後見人等のサポート

ア. 弁護士等による専門相談

イ. 後見人等研修会の開催

② 地域ネットワークの活用

後見人等の業務や被後見人の生活を地域で支えるための地域ネットワークとして、関係機関等との情報交換や共同事業に取り組む。

③ 成年後見制度推進運営委員会の設置

本会の行う成年後見制度に関する事業の実施にあたり、事業運営方針等についての助言・指導等を行い、事業の適切な運営を確保する。

④ 社会貢献型後見人の養成

東京都が行う社会貢献型後見人養成事業による講習修了者に対し、研修、実習、講演会、情報提供などにより、社会貢献型後見人の養成を行う。

【実績】

① 後見人等のサポート

ア. 弁護士等による専門相談の実績 (件)

項 目	件 数
法律家による専門相談	2

イ. 後見人等研修会の実施

(人)

講 座 名	対 象	内 容	開 催 日	参 加 者 数
親族後見人等勉強会	親族後見人、または受任を検討している親族	申立て書類を書いてみよう	12/14	6

② 地域ネットワークの活用

ア. 成年後見関係機関連絡会の開催

成年後見制度推進に関わる関係機関による連絡会を開催。

第1回 内容：各団体の成年後見制度に関する活動状況の情報交換

期日：令和元年10月31日（木） 於：岸町ふれあい館第5集会室 参加人数：63人

第2回 内容：補助類型の活用等と同意権・取消権について考える

期日：令和2年2月28日に計画するも新型コロナウイルスの影響で中止

出席団体（計29団体63人）	
東京弁護士会、第一東京弁護士会、リーガルサポート東京支部北荒川地区、北区社会福祉士会、東京税理士会王子支部、東京都行政書士会北支部、東京都社会保険労務士会北支部、市民後見☆北ネット、北区高齢者あんしんセンター（17か所）東京都北区（健康福祉課、生活福祉課、高齢福祉課、障害福祉課）、北区社会福祉協議会、北社協成年後見推進運営委員会	

イ. 地域ネットワーク関係機関との会合等

No.	会議名	内 容	開催日
1	城北ブロック権利擁護センター 長会議	センター運営に関する意見交換	4/11
2	北区高齢者あんしんセンター社 会福祉士会議	センター事業に関する説明 第4次北区地域福祉活動計画説明	5/16、9/12、1/16
3	城北ブロック権利擁護センター 連絡会	センター事業に関する意見交換	①5/17、②9/5、 ③12/13 第4回（3/17）は中止
4	北区高齢者あんしんセンター社 会福祉士会議 勉強会	東京パブリック法律事務所との勉 強会「成年後見について」	10/18、2/17

ウ. 地域ネットワーク関係機関との共同事業

No.	事業名	内 容	開催日
1	成年後見制度講習会（北区社福 士会共催）	本人情報シート作成の実務につい ての講演	8/29

③ 成年後見制度推進運営委員会の設置

ア. 成年後見制度推進運営委員会の開催

会議	内容	開催日
第1回	あんしん北事業報告と現行モデルケースの年間報告	7/22
第2回	社会貢献型後見人新規モデルケース報告など	11/7
第3回	中核機関の機能強化に関する検討、次年度事業計画の方向性など	1/28
第4回	3/11に計画するも新型コロナウイルスの影響で中止	

④ 社会貢献型後見人の養成、受任の準備と取組み

東京都が行う社会貢献型後見人養成事業にともなう養成、研修の実施。

令和元年度登録者数：計4人

ア. 養成研修

都の事業移行にともない、区による養成事業検討中のため新規養成を行わず。

イ. 登録者研修・連絡会等の開催

日程	内容
6/20	登録者研修「本人の意思決定支援」
11/28	登録者交流会「後見活動の意見交換」
	3/12に豊島区民社協市民後見人との交流会計画するも新型コロナウイルスの影響で中止

ウ. 社会貢献型後見人受任の取組み

地域包括支援センターから市民後見人受任の相談があった高齢女性について、北社協で受任要件等検討の上、成年後見制度推進運営委員会にて承認を受けたのち北区が区長申立てを行い、北社協から推薦した候補者を後見人とし、北社協を後見監督人とする審判が9月24日に確定した。

⑤ 法人後見監督業務の取組み

ア. 後見監督業務の実施

モデルケース3を新規で受任し、モデルケース1～3の社会貢献型後見人に対する後見監督業務を行った。受任初年度は3か月に1回ごと、2年目以降は半年に1回ごとに書面と面接によって報告を受け、監督業務を遂行した。その他、被後見人の親族との面談や、本人の医療の方針を意思権の際に立ち会った。モデルケース2については被後見人死亡のため、家裁、法務局等への必要な手続きを行ったことを確認した。

モデルケース1（継続）

日程	内容
4/25	後見活動に関する監督の実施
5/14	家裁への監督事務報告書の提出
10/15	後見活動に関する監督の実施

モデルケース2（終了）

日程	内容
6/15	本人入所施設より本人死亡の連絡を受ける
6/20	後見活動終了にともなう確認等の監督の実施
6/26	家裁に監督事務報告と後見人の報酬申し立てを実施
9/3	後見活動に関する監督の実施
10/3	相続人への引継ぎに立ち会う
10/16	家裁に監督事務報告と引き継ぎ書の送付

モデルケース3（新規受任）

日程	内容
9/24	審判確定
11/8	初回報告を受け家裁に監督事務報告書提出
2/28	後見活動に関する監督の実施

⑥ 成年後見利用促進に関する北区との検討について

成年後見制度利用促進法に基づく国の成年後見制度利用基本計画では、区市町村が令和3年度までに中核機関の設置・運営と地域連携ネットワークを整備するように示されており、北区では「地域保健福祉計画（2017～2026）」の中で、既存の推進機関である権利擁護センター「あんしん北」を中核機関と位置づけ「広報や相談機能、受任者調整等の支援を含めた成年後見制度の利用促進機能の充実を図ります」としている。

これらの状況の中で、北社協と北区で今後の利用促進にむけた具体的な取り組みの検討にむけて実務レベルでの協議を行った。

○主な協議内容

中核機関として機能強化すべき取り組みについての協議

- A. 北区における受任者調整、後見人育成、後見人支援に関する課題整理
三士会等の専門職団体との意見交換
地域包括支援センターへのアンケート実施
- B. 東社協の「新たな仕組み」の検討
(受任マッチングと後見モニタリングを中心に)
都内他自治体の動向に関する情報収集
- C. 成年後見利用・区長申立て検討会の設置に関する情報収集
受任調整等実施自治体（板橋区）への訪問視察
- D. 機能強化にともなう事業計画、体制整備等の検討

日程	内容
6/17	中核機関の設置等に関する都内の動向に関する情報共有
7/25	あんしん北の事業ならびに運営課題等の情報共有など
10/31	区長申立てに関係する各課実務担当者との情報交換
1/6	今後の打ち合わせの流れ確認
1/7	三士会（三弁護士会、司法書士会、社福士会）との情報交換
1/15	検討事項の整理、視察先の検討など
1/23	地域包括支援センター向けアンケート検討、令和2年度にむけての日程調整等
1/29	今後の打ち合わせの流れ確認
2/10	板橋区権利擁護いたばしサポートセンター視察
2/12	中核機関の設置等に関する都内の動向に関する情報共有
2/21	あんしん北の事業ならびに運営課題等の情報共有など
3/6	区長申立てに関係する各課実務担当者との情報交換
3/17	今後の打ち合わせの流れ確認

8. 障害福祉サービス事業区分関連事業

(1) 視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業

(事務事業費755千円、人件費17,812千円)

【事業内容】

北区から居宅介護サービス支給量の決定を受けた視覚障がい者に対し、通院と同行援護の外出支援を実施する。

【実績】

① ガイドヘルパー登録状況

(人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性	0	0	0	1	1	0	1	3
女性	0	0	0	1	8	32	0	41
合計	0	0	0	1	9	32	1	44

② 利用者登録状況

(人)

区分	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	0	0	0	1	4	5	6	1	0	17
女性	0	0	0	0	1	2	6	9	8	0	26
合計	0	0	0	0	2	6	11	15	9	0	43

③ 実施状況

月	利用者数 (人)	ヘルパ-実績 (人)	総活動時間 (時間)	介護給付費収入額 (円)	利用者負担額 (円)	合計収入額 (円)
4月	41	36	890	1,541,978	52,019	1,593,997
5月	40	36	855	1,496,072	57,703	1,553,775
6月	41	37	862	1,679,964	52,453	1,732,417
7月	42	35	957	1,638,014	55,819	1,693,833
8月	42	36	909	1,534,460	64,458	1,598,918
9月	41	34	845	1,701,569	50,304	1,751,873
10月	42	34	925	1,692,827	55,478	1,748,305
11月	40	36	956	1,590,447	54,799	1,645,246
12月	43	36	1,034	1,839,891	55,419	1,895,310
1月	41	38	948	1,490,827	63,943	1,554,770
2月	40	35	791	1,411,328	48,163	1,459,491
3月	41	33	852	1,373,749	69,433	1,443,182
合計	494	426	10,822	18,991,126	679,991	19,671,117
月平均	41	36	902	1,582,594	56,666	1,639,260

④ 登録ガイドヘルパー研修会

(人)

回	研修名	内容	開催日	参加数
第1回	合同研修	水分補給	7/19	1
第2回	合同研修	「対人援助のためのコミュニケーション講座」	11/12	2
第3回	合同研修	いのちを守る@防災LIVE	12/19	7
第4回	ガイドヘルパー派遣事業	登録更新研修 ※新型コロナウイルスの影響により延期	3/10, 18	

⑤ 関係団体への説明会等

(人)

No.	事業名	内容	実施日	人数
1	福祉学習	堀船小学校（視覚障がいの理解）	2/4	60

9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業

(事務事業費 5,627 千円、人件費 43,654 千円)

(1) 生活困窮者自立支援センター事業（北区から受託） (4,292 千円)

① 事業内容

「北区くらしとしごと相談センター」の運営（平成 27 年 3 月～）

さまざまな理由により、現に生活に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方、将来的に生活困窮になるおそれがある方（以下、「生活困窮者」という）に対し、それぞれが抱える課題を整理し、一人ひとりの状況に合わせた支援を、本人とともに考え、支援プランを作成し、寄り添いながら支援を行うことで、それぞれの状況に合わせた自立をめざし、生活の立て直しを図る。

また、生活困窮者の社会的孤立を防ぐため、地域の社会資源を開発するとともに地域住民への理解を広げる。

ア. 自立相談支援事業

- ・就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成
- ・訪問支援も含め生活保護にいたる前の段階から早期に支援
- ・地域ネットワークの強化など「地域づくり」も担う

イ. 住居確保給付金

- ・離職により住居を失った、またはそのおそれが高い生活困窮者であって、所得が一定水準以下の方に対し、家賃相当の「住居確保給付金」（有期）を支給

ウ. 家計相談支援事業

- ・家計収支等に関する課題の評価、分析と相談者の状況に応じた支援計画作成
- ・生活困窮者の家計の再建に向けたきめの細かい相談支援
- ・法テラス等関係機関へのつなぎや、必要に応じて貸付の斡旋

※「北区くらしとしごと相談センター」では、上記のア～ウのほか、就労支援及び就労準備支援事業を、株式会社パソナが北区から受託して行っており、同社と連携しながらセンター運営にあたっている。

② 相談・支援の実績

ア. 相談受付・申込・支援継続中の件数

No.	項目	令和元年度	平成 30 年度	備考
1	相談受付件数 (件)	517	581	
2	プラン策定件数 (件)	230	184	再プランを含む
3	プラン策定割合 (%)	44.5	31.7	プラン策定件数／相談受付件数

イ. 相談延べ件数

(件)

No.	年度 項目	令和元年度	平成 30 年度
		1	電話相談・連絡
2	来所面談	1,621	1,759
3	訪問	186	96
合 計		3,106	2,992

ウ. 相談内容内訳（重複あり）

(件)

No.	項 目	令和元年度	平成 30 年度
1	病気、健康、障がい	939	627
2	住まい	1,006	633
3	収入・生活費	1,950	1,801
4	家賃・ローン支払	1,259	1,125
5	税金、公共料金支払	458	334
6	債務	624	343
7	仕事探し、就職	1,234	1,683
8	仕事上の不安、トラブル	386	306
9	地域との関係	10	28
10	家族との関係	126	160
11	子育て	38	58
12	介護	40	22
13	ひきこもり・不登校	73	295
14	DV・虐待	28	12
15	食べるものがない	95	183
16	その他	363	443
合 計		8,629	8,053

③ 支援調整会議

北区くらしとしごと相談センターの相談支援の利用を申し込んだ相談者へのアセスメントの結果、相談支援員は、それぞれの相談者個別のプランを作成する。支援調整会議は、作成された支援プランについて検討のうえ決定する場である。

ア. 開催日

4/23、5/29、6/26、7/30、8/28、9/24、10/30、11/28、12/25、1/28、2/25、3/24（計 12 回）

イ. 付議内容

(件)

支援決定	決定した支援内容（重複あり）						終結・中断
	就労支援	住居確保 給付金	家計相談 支援事業	就労準備 支援事業	一時生活 支援事業	その他 自立支援	
230	199	117	56	14	12	20	117

④ 講演会・研修会等の開催

地域住民にむけて、生活困窮に陥らないようにする術を啓発していくことも、北区くらしとしごと相談センターの重要な事業である。

今年度は、家計編と労務編として計2講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催中止となった。

(人)

開催日	講座名	対象	内容	参加者数
2/29	知りたい聞きたい！お金のこと！！ ～カードローンやクレジットの基礎知識、メリット・デメリットを学ぼう～	区民	<p><講義> カードローンやクレジット、リボ払いについての基礎知識、金融トラブルの紹介及び被害にあわないための対応策</p> <p><講師> 渡邊 英人氏</p>	
2/29	もしも、あなたが「仕事を辞めたい！」…と思ったときにそなえて	区民	<p><講義> 雇用条件通知書や給与明細書の見方、傷病手当金、雇用保険、労災等の制度を学び、仕事で辛くなった際の相談窓口の紹介</p> <p><講師> 古見 明子氏 (THE STAR 社労士事務所)</p>	

⑤ 会議・見学等

生活困窮者自立支援を行うにあたり、関連団体、機関等との連携はきわめて重要である。さまざまな団体、機関との情報交換や連携を図るための会議出席、事業周知による連携機関、団体の開発、公民さまざまな機関、団体について情報を得ることで、より充実した支援を行えるように努めている。

ア. 外部会議

No.	開催日	会議名	内容
1	4/24	生活困窮者自立支援法担当者会議	東京都による予算・事業説明
2	5/31	研修等検討委員会作業部会	都研修開催に向けての打合せ
3	6/26	ハローワークとの就労自立促進事業協議会	ハローワーク等との情報交換
4	6/28	研修等検討委員会作業部会	都研修開催に向けての打合せ
5	7/26	生活困窮者自立支援制度 庁内連携会議	下命事項の検討について
6	7/29	居住支援協議会設立総会	居住支援協議会設立に向けた総会
7	8/27	はたらくサポートとうきょう連絡会	はたらくサポートとうきょう
8	9/19	生活困窮者自立支援事業実施社協情報交換会	都内の受託社協との意見交換会
9	10/1	主任相談支援員研修 打合せ	都研修開催に向けての打合せ
10	10/7	庁内連携推進会議	下命事項の検討について
11	11/19	主任相談支援員研修 打合せ	都研修開催に向けての打合せ
12	11/25	生活困窮者自立支援事業実施社協情報交換会	都内の受託社協との意見交換会
13	12/13	東京都地域公益活動推進会議	社会福祉法人による地域公益活動

イ. 事業説明会等

開催日	説明相手方	内容
6/13	八幡山子どもセンター	フードドライブ事業説明
1/6	楽の会リーラ（地域家族会懇談会）	ひきこもり支援について

ウ. 視察・見学等（訪問）

実施日	視察・見学先	内容
2/13	豊芯会	就労移行支援事業所が行う支援について
3/17	日本国際社会事業団	外国籍の方への支援について

エ. 視察・見学等（受入）

実施日	視察・見学者	内容
6/14	朝日新聞記者	センターが行なうひきこもり支援について取材
6/27	朝日新聞記者	センターが行なうひきこもり支援について取材
11/7	中野区社会福祉協議会	自立相談支援事業について
11/29	神戸市看護大学	センターが行なうひきこもり支援について取材

⑥ くらしとしごと相談センター事業に付随する取り組み

ア. 食料支援

北区くらしとしごと相談センターに来所された相談者で、食料を必要としている方に、地域住民や企業等からいただいた食料を配分している。

食料の支援は、すぐに食べ物を必要とする相談者はもちろん、家計を立て直すために活用することもある。

食料は、フードドライブの実施、各家庭や企業等からの直接のご寄付によって確保することができる。

A. フードドライブの実施

フードドライブは、生活に困り食料を必要とする人たちに分けるために家庭に眠っている食品を持ち寄る活動である。

開催日	イベント名	会場
4/21、4/22	ねっとわーくまつり	北とびあ5階 スペーゆう 多目的室 AB
6/8、6/9	おちゃのこ祭祭 2019	滝野川会館（社協企画にて実施）
11/24	とよフェス	豊島五丁目団地4号棟 C-5 集会所

B. 食品寄付受付

(件)

寄付者	件数
個人からの寄付	45
企業・団体からの寄付	30

イ. 就労準備支援事業における地域との連携の支援

生活困窮者自立支援制度の目標の1つとして、「生活困窮者支援を通じた地域づくり」が掲げられている。地域の方々にご協力いただき、連携して支援にあたることで、生活困窮者の孤立防止につながるることができる。なかでも、支援の出口となる就労準備支援事業は、地域にとっても連携しやすい事業と言える。

就労準備支援事業は、株式会社パソナが北区から受託し実施しているが、地域との連携にあたっては、北社協がこれまで積み上げてきた関係性を活かして支援している。

活動名・イベント名等	開催日	内 容
上三八千代会 古紙回収活動	毎月第3土曜日	上十条三丁目町会圏域のシニアクラブが行っている古紙回収活動に、就労準備支援の一環として参加。継続的に参加している相談者が、長く就労活動から遠のいていたが、就労活動を開始するようになった。

ウ. 中間就労的ワークの創出の施行

生活困窮者自立支援制度では、さまざまな事情から「働きたいのに働きにくい状況にある方」に対して、地域社会の中で「お互いに支えあって働ける場」の開拓が急務となっている。

北社協では、職員が担っている業務を分解し、一部の業務を試行的に、中間就労的ワークとして、一般就労に向けたトレーニングができる“はたらく場”として創出した。

これにより、業務が効率化でき、職員がより専門的な役割が担うことができるという、副次的な効果も見られた。

開催日	活動・イベント名等	内 容
5/19	豊島公園カップまつり	北社協がブース出展する北区青少年地区委員会が主催するイベントを就労準備支援プログラムに位置づけ参加

エ. 居場所づくりに向けた準備

心に悩みを抱えている方、働きたいと思っているがすぐに就労することが困難な方、社会に中々踏み出すことに不安を抱えている方、自宅以外の場で安心できる自分の居場所を見つけたいと思っている方などが、仲間と出会え、活動できる居場所づくりに向けた検討を重ねてきた。

また、居場所づくりで中間就労的ワークを担えるように北社協内部での一部業務の分解を行った。

(人)

実施日	内 容	参加者数
1/15	参加者の自己紹介、今後の方向性などの打合せ	3
1/31	子育てメッセで使用する風船スクイーズづくり	1

(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業 (1,334千円)

「子どもの貧困の連鎖を断ち切り孤立を防ぐ」ことを目標に、地域の大人で守り育てていくためのネットワークとして「北区子ども・若者応援ネットワーク」を立ち上げたほか、子ども支援活動の運営・立ち上げに関する相談及び支援、社会資源の調査、北社協子ども支援事業の周知、ひとり親応援事業として、外出イベントや自主グループづくり、区からの受託事業として学習支援教室の立ち上げ支援を実施した。

① ネットワーク事業

ア. 北区子ども・若者応援ネットワーク

「子どもたち、若者たちを応援する北区」を目指して「北区子ども・若者応援ネットワーク」を設立。令和元年5月27日に「キックオフイベント」を実施した。設立には準備会を組織し、準備会メンバーは設立後、コアメンバーとなりネットワークの運営に携わるコアメンバーとして活動を継続。令和2年3月に予定していたネットワーク初の区民向けイベントは新型コロナウイルス感染拡大のため令和3年5月以降に延期とした。

No.	開催日	参加者数 (人)	内 容
1	4/15	5	キックオフイベント準備委員会
2	5/13	5	キックオフイベント準備委員会
3	5/27	82	キックオフイベント当日
4	7/22	5	キックオフイベント振り返り
5	8/20	11	令和2年3月実施予定の区民向け啓発イベントに向けた会議
6	9/20	22	ネットワーク全体会議 コアメンバー会議内容共有
7	10/4	6	イベント・研修検討チーム 区民向け啓発イベント打合せ
8	10/25	5	資源の見える化チーム 啓発イベント打合せ
9	10/31	12	令和2年3月実施予定の区民向け啓発イベントに向けた会議
10	11/14	5	イベント・研修検討チーム 区民向け啓発イベント打合せ
11	12/3	18	ネットワーク全体会議 食品衛生講座、区民向け啓発イベント構想共有
12	12/11	6	大学巻き込みチーム 星美学園短大訪問
13	12/12	6	大学巻き込みチーム 立教大学ボランティアセンター訪問
14	1/27	6	資源の見える化チーム 啓発イベント打合せ
15	2/3	2	大学巻き込みチーム 順天高校訪問 啓発イベント打合せ
16	3/20		北区子ども・若者応援ネットワークフェア ※新型コロナウイルスの影響で中止

イ. 子ども食堂ネットワーク

北社協が把握する「子ども食堂」が計 28 か所となった。「北区子ども食堂ネットワーク」事務局として、年度内に計 2 回「北区子ども食堂ガイド」（2 回目は改訂版）の発行、定例会議の呼びかけ、寄付食品配分等を実施した。6 月には子ども食堂への理解と応援を促進することを目的に、「おちゃのこ祭祭 2019」にてブース出展し、区内子ども食堂の紹介と利用相談、立ち上げ相談等を行った。

No.	開催日	参加者数 (人)	内 容	
1	4/18	15	第 1 回ネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年度の広報啓発イベントについて ・ ネットワーク会議日程について ・ 寄付食品の配分について ・ 昨年子ども食堂フェスティバルで集まった寄付金の取り扱い ・ ネットワークホームページ内容の追加について ・ その他共有事項（子ども食堂の守秘義務等について）
2	7/18	14	第 2 回ネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年度の広報啓発イベント（おちゃのこ祭祭）振り返り ・ 食堂ガイドの改定について ・ その他共有事項等
3	12/3	43	食品衛生講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノロウイルス食中毒の予防
4	12/24	11	第 3 回ネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食堂ガイドの改定について ・ ガイドの改定に併せた、ホームページの改定について ・ その他共有事項等

② 団体支援

子ども支援団体の設立、運営に関する相談・支援を実施。

利用できる助成金等の制度紹介の他、先進事例への見学同行、調整、個々の団体では難しい研修等を社協が開催することで、各団体における子ども支援力強化について実施した。

令和2年3月に予定していた「学習支援教室運営者情報交換会」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

講演・研修・イベント名	内 容	開催日	参加者数 (人)
北区子ども食堂 ネットワーク啓発活動	「おちゃのこ祭祭 2019」にブース出展し、区内の子ども食堂への理解を促進し、協力者を増やそうとの趣旨で実施。	6/8 6/9	9,000
北区子ども・若者応援 ネットワーク研修	食品衛生講座「ノロウイルスをやっつけろ！」 講師：北区保健所	12/3	43
学習支援教室運営者情報 交換会	新型コロナウイルスの影響で中止	3/17	

③ 学習支援事業（北区より受託）

北区からの受託事業として生活困窮者自立支援事業の任意事業である「子どもの学習支援教室」立ち上げ・運営支援に取り組む。

平成30年度までに立ち上がっていた5教室に加え、新たに2教室を中十条・赤羽西、豊島地域に立ち上げ、計7教室での実施となった。

<学習支援教室実施状況>

教室名	開催時期・時間	延べ参加者人数（人）	
		令和元年度	平成30年度
東十条	毎月第1、第3水曜日 16:30～19:00	264	250
滝野川	毎月第1、第3水曜日 17:00～19:30	253	289
桐ヶ丘	毎月第2、第4土曜日 14:00～16:00	158	176
堀船	毎月第2、第4水曜日 15:30～18:30	238	248
王子	毎月第1、第3土曜日 17:30～20:00	267	189
中十条・赤羽西	毎月第1、第3水曜日 16:30～18:30	52	
豊島	毎月第1、第3土曜日 16:00～18:00	16	

④ キャリア学習イベント

「(公財) 東京青年会議所北区委員会」、「東京家政大学ボラガール」の協力により、「キャリア学習プログラム～職業体験イベント～」を実施。弁護士、飲食店経営、プログラマー、幼稚園教諭・保育士、建築士などの体験を通して、子どもの「知る喜び」、「学ぶ楽しさ」を育み、「どのような仕事につきたいか」「夢をかなえるためにはどのようなことをするべきか」を考えるきっかけとなるように工夫しイベントを行った。

<キャリア学習イベント参加状況>

イベント名	実施日	参加者数 (人)			
		小学生	保護者	協力者	ボランティア
職業体験イベント	11/2	28	25	10	14

⑤ 他機関との連携

2か月に1回「北区子ども家庭支援センター」「北区子ども未来課」「北社協」の計3者による定例会議を行い、事業予定、課題等の共有のほか、必要があれば個別のケース等についての解決に向けた話し合いを行った。定例会議を実施することにより、担当者間の顔の見える関係づくりにもつながり、各事業を実施する上でも相談、同行等の連携につながった。

北社協内部では、ひとり親家庭向けのイベント、学習支援教室での保護者面談等で相談があった際に、必要に応じて生活福祉資金担当、自立支援担当へつなぎ、教育費相談、就労相談、家計相談等を行った。

⑥ 調査・研修・発信

業務を行うに当たっては、担当職員のスキルアップを目的に研修への参加、及び利用できる社会資源の調査、連携の可能性のある団体、個人へのヒアリング等を行い、顔の見える関係づくりに努めた。

寄付（資金、物資など）の問い合わせも増えたため、子ども支援事業に対する指定寄付として受付を行った際は、感謝と、後日どのような活用をしたかのフィードバックを寄付者に対して行い、承諾があればフェイスブック等で区内外に発信した。

大学、高校との連携も重視し、近隣大学、高校等へ出向き、子ども支援活動への学生参加の等に関して打ち合わせを行った。

⑦ 支援実績

①～⑥及びひとり親世帯応援事業（2-（4）その他の福祉事業に掲載）にて行った支援は、次のとおりである。

支援内容		件数（件）	備考
		令和元年度	
養育支援	委託	0	新型コロナウイルスの影響で年度内の面談は中止。令和2年度に実施予定
	委託外	0	
運営支援	委託	139	
	委託外	6	
立ち上げ支援	委託	46	
	委託外	0	
大学・高校連携	委託	15	
	委託外	15	
北区子ども食堂ネットワーク	委託	88	
	委託外	9	
北区子ども・若者応援ネットワーク	委託外	58	
個別支援	委託	36	
	委託外	27	
会議	委託	3	
	委託外	11	
寄付関連	委託	98	
	委託外	9	

10. 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業

(事務事業費 2,921 千円、人件費 9,456 千円)

(1) 生活福祉資金貸付事業 (東京都社会福祉協議会から受託)

① 事業内容

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯を対象に、無利子もしくは低利子での資金の貸付と、必要な相談援助を行うことで、世帯の経済的自立等を図ることにより安定した生活を送ることができようにする。

② 実績

ア. 年間貸付決定・相談件数

貸付資金区分	件数・年度		決定件数 (件)		相談件数 (件)	
	令和元年度	平成 30 年度	令和元年度	平成 30 年度	令和元年度	平成 30 年度
福祉資金 (緊急小口資金を含む)	3	5	2,030	1,987	136	105
教育支援資金	14	18				
総合支援資金	0	0	52	145		
不動産担保型生活支援資金	0	0				
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金	1	1	2	2		
合計	18	24	2,220	2,239		

イ. 貸付資金種別内訳及び貸付決定金額

貸付資金区分	資金種別	令和元年度		平成 30 年度	
		件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
福祉資金	出産・葬祭費	0	0	0	0
	その他の福祉資金等	1	90,000	1	64,000
	緊急小口資金	2	160,000	4	362,000
	小計	3	250,000	5	426,000
教育支援資金	教育支援費のみ	2	1,716,000	8	9,492,000
	就学支度費+教育支援費	12	14,672,000	10	12,665,000
	うち就学支度費金額		7,122,000		3,821,000
	小計	14	16,388,000	18	22,157,000
総合支援資金		0	0	0	0
不動産担保型生活支援資金	要保護向け不動産担保型生活支援資金	0	0	0	0
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金	入学準備金	1	500,000	2	500,000
合計		18	17,138,000	39	23,083,000

※上記は貸付が決定した金額。教育支援資金 (就学支度費含む) は、分割での交付のため本人への交付金額とは異なる。

※資金種別は、令和元年度、または平成 30 年度に貸付実績があったもののみを掲載。

11. 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業

(事務事業費 1,617 千円、人件費 3,401 千円)

(1) 受験生チャレンジ支援貸付事業 (北区から受託)

① 事業内容

一定所得以下の世帯の子どもの進学を支援するため、以下の内容で貸付を行う。
進学後、一定の手続きを経ることにより、償還免除となる。

ア. 学習塾等受講料

中学 3 年生・高校 3 年生とも限度額 200,000 円

イ. 大学・高校受験料

高校・・・限度額 27,400 円 (計 4 回まで ※1 校あたり 23,000 円)

大学・・・限度額 80,000 円 (回数や金額の制限なし)

② 実績

ア. 相談件数 (件)

令和元年度	平成 30 年度
1,023	731

イ. 貸付件数 (件)

貸付区分・学年	件数・年度	決定件数	
		令和元年度	平成 30 年度
学習塾等受講料	中 3	63	67
	高 3	22	28
受験料	中 3	60	63
	高 3	39	41
合 計		184	199

③ 制度及び奨学金についての説明・相談会の実施

受験生チャレンジ支援貸付について周知を図り、あわせて奨学金についての情報提供を目的とし、受験生がいる世帯を対象に説明・相談会を実施。

(人)

実施日	時間	会場	参加者数	
			令和元年度	平成 30 年度
6/1	9:30~	岸町ふれあい館第五集会室	6	6
8/10	9:00~	岸町ふれあい館第五集会室	17	12

※個別相談もあわせて実施。

12. 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業

(1) 緊急援護金貸付・給付事業

① 事業内容

緊急に資金を必要とする方へ次の援護金等を貸付及び給付する。(福祉事務所に依頼)

- ・北区在住の生活困窮者への緊急生活費貸付
- ・住所不定者への交通旅券支給

② 実績

区分	令和元年度		平成30年度	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
緊急生活費貸付	186	983,710	233	1,144,000
交通旅券支給	39	14,540	51	33,000
合計	225	998,250	284	1,177,000

(2) たすけあい資金貸付事業

① 事業内容

緊急で一時的な出費によって、日常生活を脅かされるおそれがあり、他から資金を借り受けることが困難な世帯に対し、3万円を限度額として緊急生活資金等を貸し付ける。

② 実績

区分	令和元年度		平成30年度	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
生活保護受給世帯	3	66,280	6	144,800
一般世帯	0	0	0	0

Ⅱ. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分

1. 歳末たすけあい運動事業 (2,322千円)

- ① 募金名称 歳末たすけあい・地域福祉募金
- ② 運動期間 令和元年12月1日～12月31日
- ③ 主唱者 東京都共同募金会／東京都社会福祉協議会
- ④ 実施団体 北区町会自治会連合会／北区赤十字奉仕団／
北区民生・児童委員協議会／北区社会福祉協議会
- ⑤ 協力 北区
- ⑥ 運動の成果

収入内訳		金額 (円)
ア. 募金収入		23,223,729
A.	町会・自治会連合会取扱分	22,337,334
B.	北区社会福祉協議会事務局取扱分	886,395
	職場募金	613,962
	募金拠点取扱分 ※募金拠点＝北区エコー広場館4館	51,150
	街頭募金・イベント・窓口募金分	156,283
	個人・団体等募金分	65,000
イ. 雑収入（前年度繰越金および当年度利子収入）		0
ウ. 北社協負担分		0
収入合計		23,223,729

支出内訳		金額 (円)
エ. 東京都共同募金会納付金（令和元年度地域福祉活動費に充当）		20,901,357
オ. 事務経費		2,322,372
支出合計		23,223,729

（令和2年1月27日監査実施日現在）

⑦ 実施委員会

令和元年度 第1回北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会

開催日	出席者数(人)	付議内容
4/24	13	平成30年度北区歳末たすけあい運動 監査報告
		平成30年度北区歳末たすけあい運動 活動報告
		令和元年度北区歳末たすけあい運動の実施

令和元年度 第2回北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会

開催日	出席者数(人)	付議内容
10/7	11	会計監事の選出
		令和元年度北区歳末たすけあい運動の実施
		令和元年度北区歳末たすけあい運動 実施・スケジュールの確認
		令和元年度北区歳末たすけあい運動 実施団体説明会の実施

※ 平成28年度に、以下を任務とする「北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会」を設置。

- ア. 歳末たすけあい運動の実施内容に関する事
- イ. 会計監事の選出に関する事
- ウ. その他、北区歳末たすけあい運動の実施についての必要な事項

⑧ 令和元年度北区歳末たすけあい運動実施団体説明会及び配分先団体による活動報告

開催日	出席者数(人)	付 議 内 容
10/29	34	助成金配分先団体による活動報告
		令和元年度北区歳末たすけあい運動の実施

※ 実施団体説明会の機会を利用し、助成金の配分を受けた2団体による活動報告及び活動報告書配布を実施。

⑨ 監査

開催日	出席者数(人)	監 査 内 容
1/27	8	令和元年度北区歳末たすけあい運動決算監査

Ⅲ. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分

1. 介護予防拠点施設事業

(指定管理者として北区から受託)

(桐ヶ丘 事務事業費10,603千円、人件費21,581千円)

滝野川東 事務事業費3,369千円、人件費19,322千円)

【事業内容】

ぷらっとほーむ滝野川東及びぷらっとほーむ桐ヶ丘の運営

① 介護予防の普及啓発に関する事業

ア. 介護予防教室 (ストレッチや筋トレ、料理、クラフト、フラワーアレンジ等)

イ. ボランティアや地域の方々とのふれあいサロン (喫茶、創作活動、情報提供等)

ウ. その他 (グループ立ち上げ支援、出前講座、体力測定会、相談受付等)

② 通所により介護予防及び地域における自立支援に関するサービス提供する事業

身体の虚弱な高齢者を対象とした施設に通所して運動等のプログラムを提供するサービスを行っている。滝野川東は毎週木曜日、桐ヶ丘は毎週水曜日に実施。

また、高齢者が地域ではつらつと自立生活を送るための支援プログラムを地域住民等と協働で実施している。

【実績】

① 介護予防の普及啓発に関する事業

ア. 両施設合計延べ参加者数および実施回数

(人)

	体操教室 ※1	チャレンジ 教室 ※2	人材育成 講座	交流 サロン	まいにち 体操	体力 測定会	出前 講座	自主 グループ 活動支援	その他 ※3
4月	288	47	0	1,276	348	9	10	186	288
5月	308	56	0	1,119	333	22	83	189	18
6月	338	109	0	1,208	368	18	27	220	52
7月	358	110	0	1,396	430	31	40	256	65
8月	355	92	0	1,163	430	15	94	204	81
9月	344	112	0	1,590	371	28	98	255	69
10月	423	89	34	1,301	376	15	52	336	14
11月	326	111	59	1,345	428	26	51	270	252
12月	344	67	11	1,446	430	25	88	217	76
1月	355	59	0	1,273	373	27	101	273	95
2月	345	82	36	1,245	378	21	109	271	68
3月	35	0	0	0	11	15	0	12	5
計	3,819	934	140	14,362	4,276	252	753	2,689	1,083
実施回数 (回)	236	75	9	505	696	12	54	399	37

※1 体操教室：ご近所体操、介護予防体操、脳トレ、コグニサイズ等

※2 チャレンジ教室：フラワーアレンジメント、お料理教室、ボディトーク等

※3 講演会 (遺言と相続、認知・口腔機能)、パラスポーツ体験、スマホ教室等

② 通所により介護予防及び地域における自立支援に関するサービスを提供する事業

ア. 通所型サービス事業

施設名	登録者数(人)	利用者実数(人)	利用者延数(人)	開所日(日)	定員(人)	利用率(%)
滝野川東	12	165	583	50	1,000	58.3
桐ヶ丘	17	186	688	50	1,500	45.9
合計	29	351	1,271	100	2,500	50.8

イ. 男女別登録者数 (人)

施設	男性	女性	合計
滝野川東	4	8	12
桐ヶ丘	6	11	17
合計	10	19	29

※登録者数は令和2年3月31日時点の人数

ウ. 来所者数・相談件数等(延べ人数 ※2施設合計) (人)

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護 予防 事業 関連	見学	1	3	19	0	2	4	5	6	6	3	1	0	50
	会場貸出し	165	193	143	232	190	223	234	243	209	259	264	12	2,367
	来所による 問合せ・相談	52	67	101	44	107	106	144	140	183	128	188	29	1,289
	その他問合せ相談	90	83	46	112	75	147	157	90	97	130	158	221	1,406
	合計	308	346	309	388	374	480	540	479	495	520	611	262	5,112
通所 事業 関連	利用に向けた見学	0	1	1	1	1	0	1	2	1	0	1	0	9
	事業協力者	38	26	46	43	29	48	59	34	50	40	37	8	458
	来所による 問合せ・相談	8	7	5	2	5	2	7	3	6	6	7	6	64
	その他問合せ相談	13	14	21	22	29	20	16	22	20	26	56	120	379
	合計	59	48	73	68	64	70	83	61	77	72	101	134	910
上記 以外	来所による 問合せ・相談	44	97	55	13	38	28	44	29	369	324	309	310	1,660
	その他問合せ相談	42	51	49	44	44	44	41	40	58	72	240	106	831
	合計	86	148	104	57	82	72	85	69	427	396	549	416	2,491
視察研修実習		15	8	19	30	22	12	6	38	0	7	2	0	159

エ. 交流サロン縁じょいプログラム

A. 閉じこもり予防プログラム

No.	内容	対象	目的	協力団体	実施場所	参加者数/ 開催回数
1	パステル画	利用者・ 利用修了者・ その他	色彩豊かなパステルによる絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがいを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるといふ副次的な効果も狙う。	パステル こっとな	ぷらっと ほ一む滝野 川東	129人/11回
2	交流サロン	利用者・ 利用修了者・ その他	地域の方々が自由に参加でき、体操を主に、脳トレや茶話会、情報共有を交えて仲間づくり、生きがいを支援する。そのことで閉じこもり予防、認知症予防を目的とする。	桐ヶ丘交 流サロン	ぷらっと ほ一む桐ヶ 丘	232人/10回
3	落語	利用者・ 利用修了者・ その他	地域住民との交流、介護予防、閉じこもり予防とし、高齢者への社会参加機会とする。	高砂亭 中仙道 酒楽	ぷらっと ほ一む桐ヶ 丘	57人/1回
4	喫茶かおり	利用者・ 利用修了者・ その他	地域で集いの場を提供することで閉じこもりの予防を図る。介護者の情報交換の場としても活用されている。	OYコンビ	ぷらっと ほ一む滝野 川東	507人/10回
5	ゴスペル	利用者・ 利用修了者・ その他	地域の乳幼児やママたちと交流しながら音楽を楽しむことで閉じこもり予防を図る。	blossoms	ぷらっと ほ一む滝野 川東	38人/7回
6	防災講座	利用者・ 利用修了者・ その他	災害時の具体的な行動や食など、専門の方による体験や情報を通して、命を守る大切さを学ぶ。知識を共有した仲間が地域に居る安心感から社会参加へと閉じこもりの予防につなげる。	いのちを 守るatプ ロジェク トJAPAN	ぷらっと ほ一む桐ヶ 丘	35人/1回
7	ストレッチ、フラダンス	利用者・ 利用修了者・ その他	ストレッチ、フラダンスを通して体を動かすことの楽しさを体感することで感情の発散、精神的な安定につながる。また参加者間、講師と交流する場をつくることで閉じこもり予防を図る。	アロハピ カケ	ぷらっと ほ一む滝野 川東	82人/10回

B. 閉じこもりと低栄養予防のプログラム

No.	内容	対象	目的	協力団体	実施場所	参加者数/ 開催回数
1	映画鑑賞による回想法とコミュニケーションの活性化、及び会食・午後サロン	利用者・利用修了者・その他	他者と一緒に映画を観ることで、コミュニケーションを活性化させ、閉じこもりの予防につなげる。また、お料理クラブで調理した料理の配膳・片付けを積極的にお手伝いいただき、出来上がったものを参加者に提供。メニューは簡単に調理でき、栄養も豊富なものを選択。作り方を参加者に紹介することで、低栄養の予防に各自が家庭で取り組めるように図る。	北区社会福祉協議会「サロン縁じよい」・お料理クラブ寿限無・なかよし食事会	ぷらっとほーむ桐ヶ丘	748人/11回
2	なかよし食事会	利用者・利用修了者・その他	地域における「自立支援事業」と介護予防プログラムの一体的、そして連続的に食事会の提供を維持するため、食材にもこだわった和洋取り入れた食事、新しいメニューを提供し低栄養予防につなげる。	なかよし食事会	ぷらっとほーむ桐ヶ丘	55人/3回
3	パステル画及び会食（手打ちそば・カレー）	利用者・利用修了者・その他	色彩豊かなパステル画による絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがい作りを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるという副次的な効果も狙う。また、男性ボランティアグループによる手打ちそばやカレーを提供する。	パステルこっちゃん・桐カレの会・北園結の会	ぷらっとほーむ桐ヶ丘	600人/9回

オ. その他地域交流行事

A. ぷらっとほーむまつり

目的および内容	協力団体	実施場所	参加者数/ 開催回数
<p>町会・自治会、ボランティア、地域の住民、関連機関等多くの方々の協力に感謝し、改めて「地域に根差した施設運営」を強く意識し、日頃お世話になっている地域のみなさまに感謝の気持ちを表す意味を込めておまつりを行った。また、地域のさまざまな団体・施設に協力をいただくことで、より一層地域連携を図ることを目的とする。</p>	<p>桐ヶ丘自治会連合会、桐ヶ丘地域振興室、桐ヶ丘地区民生委員・児童委員、桐ヶ丘保育園、桐ヶ丘やまぶき荘、ドリームヴィ、若葉福祉園、赤羽西福祉工房、パステルこっとな、喜多生活学校、北区赤十字奉仕団桐ヶ丘分団・大橋病院（作業療法士）、コスモスの会（見守り支えあいの会）飛鳥山看護ステーション他</p>	<p>ぷらっとほーむ桐ヶ丘</p>	<p>284人/1回</p>

2. 要介護認定調査事業（北区から受託）（事務事業費9,695千円、人件費73,419千円）

【事業内容】

北区より委託を受け、指定市町村事務受託法人として、介護保険の要介護認定調査を行う。

【実績】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査件数	761	731	731	740	746	718	708	674	680	729	840	845	8,903
平成30年度実績	836	736	858	806	823	769	875	797	736	747	749	676	9,408

IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分

平成21年度より設置・管理を実施

【販売手数料収入合計】

638,671 円

(前年度 : 555,208円)

No.	設置場所	所在地	設置業者	台数 (台)
1	東京都北区役所第二庁舎 (自動写真機)	北区王子本町一丁目2番1号	ワールド・アメニティ	1
2	荒川治水資料館	北区志茂五丁目41番1号	コカ・コーラ	1
合 計				2

V. その他

1. 地区担当

地域の福祉課題把握のために、職員を王子・赤羽・滝野川の3地区に分け、部署や職層を超えて地域との「顔の見える」関係づくりを進めている。担当地区の自治会行事、おまつりなどの地域行事やボランティアや各種団体が実施しているサロン活動への参加、車いすステーション等の訪問、出前講座の実施などを行っている。

(1) 各地区における活動状況

(件)

No.	項目	王子	赤羽	滝野川	合計
1	行事、会合参加・見学等	11	41	49	101
2	出前講座	1	0	9	10
3	相談援助	0	0	0	0
4	広報協力店への訪問	0	0	2	2

(2) 地区担当活動報告会の実施

日時：令和2年3月3日（火）15：30～17：00

会場：岸町ふれあい館 第5集会室

内容：計3地区の担当者から地域団体等への訪問レポートをもとに活動報告

※新型コロナウイルスの影響により中止

2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務

平成25年度より、東京都共同募金会北地区協力会の事務局を担い、北地区協力会及び北地区配分推せん委員会の運営に携わっている。

(1) 東京都共同募金会北地区協力会

- ① 活動内容 赤い羽根共同募金
- ② 運動期間 令和元年10月1日～10月31日
- ③ 主唱者 東京都共同募金会
- ④ 実施団体 北地区協力会

⑤ 理事会

開催日	出席者数 (人)	内容
4/19	21	・平成30年度赤い羽根共同募金運動 事業報告及び決算・監査報告 ・令和元年度赤い羽根共同募金運動の展開 ・令和元年度北地区協力会総会
9/25	23	・会長・副会長・監事の選出 ・令和元年度赤い羽根募金運動の進め方
2/14	22	・令和元年度赤い羽根共同募金運動 事業報告及び決算・監査報告 ・地域配分（B配分）（令和元年度申請2年度使用）の報告 ・令和元年度赤い羽根募金運動 目標額 ・令和元年度活動計画案・予算案

⑥ 総会

開催日	出席者数 (人)	内容
4/19	81	・平成30年度赤い羽根共同募金運動 事業報告及び決算・監査報告 ・令和元年度赤い羽根共同募金運動 事業計画案・予算案 ・令和元年度赤い羽根共同募金運動 目標額

⑦ 事務打ち合わせ会

開催日	出席者数 (人)	内容
8/30	92	・令和元年度赤い羽根共同募金運動 実施要領

⑧ 募金実績 (円)

戸別募金	21,139,811
事務局預かり	28,156
合計	21,167,967

(2) 配分推せん委員会

- ① 活動内容 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動の審査及び東京都共同募金会への推せん
- ② 委員の構成 北区町会自治会連合会/北区赤十字奉仕団
東京都共同募金会北地区協力会/北区民生・児童委員協議会
北区社会福祉協議会

③ 委員会

開催日	出席者数 (人)	内容
6/19	17	・正副委員長の互選 ・平成30年度 歳末たすけあい募金 助成事業実績報告 ・令和元年度 歳末たすけあい募金 助成金申請内容の審査（前期）
10/18	19	・令和元年度 歳末たすけあい募金 助成金申請内容の審査（後期）
1/17	17	・令和元年度赤い羽根共同募金 募金結果 ・令和元年度歳末たすけあい運動募金 募金結果（中間報告） ・赤い羽根共同募金 令和元年度使用分 地域配分（B配分）の審査 ・令和2年度地域福祉活動費配分事業計画（案）について

④ 地域配分実績（地域で集めた募金を地域で活用できる配分）

	法人・団体数	配分申請額（円）	配分決定額（円）
B配分（地域配分）	25法人・団体 56施設	11,670,000	11,670,000
地域福祉活動事業配分	無	0	0
B配分 平成30年度実績	27法人・団体 56施設	11,570,000	11,570,000

地域配分(B配分)：施設の利用者が使用する備品や、小破修理、研修などの事業のために助成される配分金（上限：30万円）